

EL "ARGENTIN DJIJO"

PERIODICO SEMANAL EN JAPONES
REDACCION: USPALLATA 981, B. AIRES U.T. 23 B.Orden 7051

AÑO XII

Nº 550

亞
東
然
心
丁
時
報

昭
和
十
年
一
月
元
旦

新
年
號

NUMERO EXTRAORDINARIO
1º DE ENERO DE 1935

OSAKA SHOSHEN KAISHA

O.S.K. Line

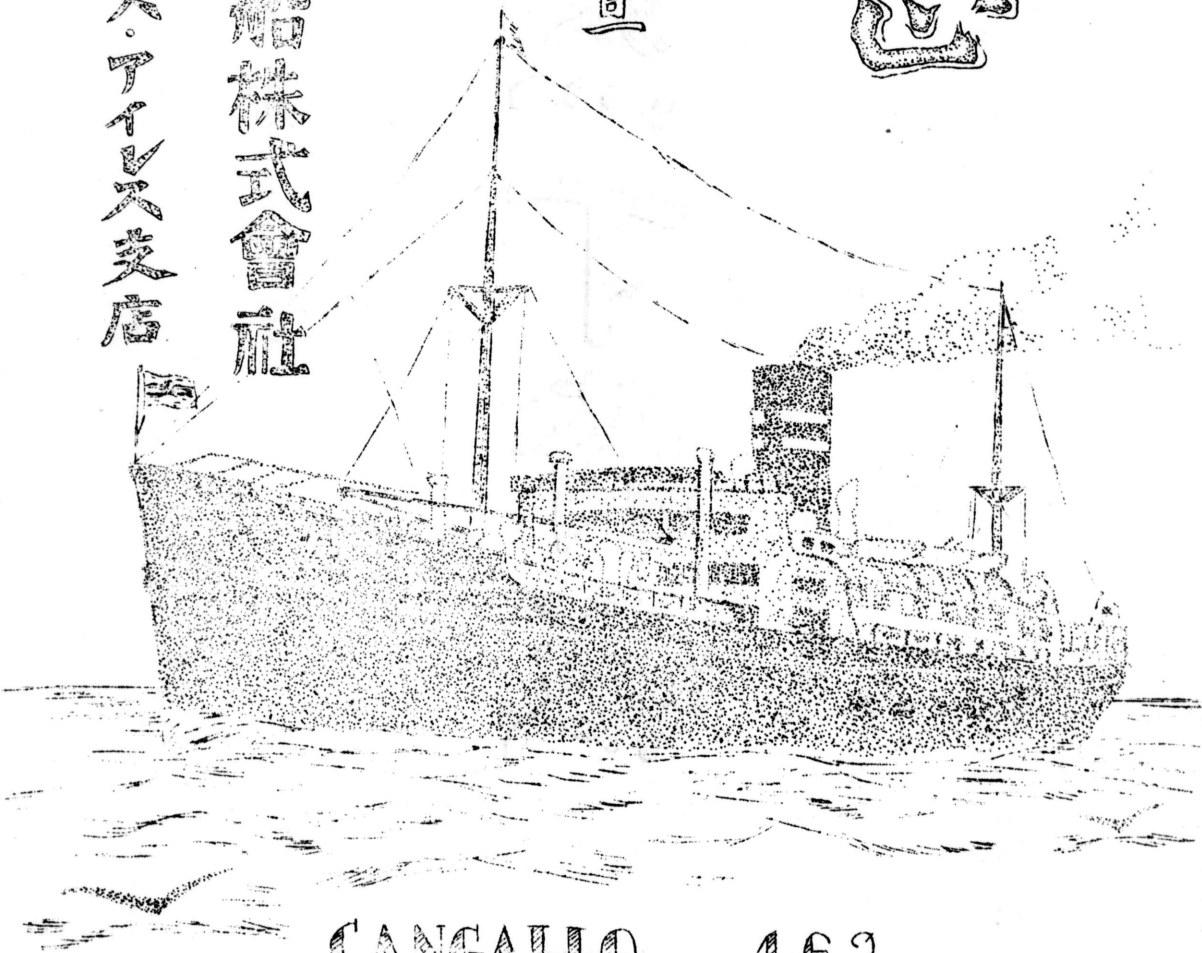
賀正

一月

元旦

大阪商船株式会社

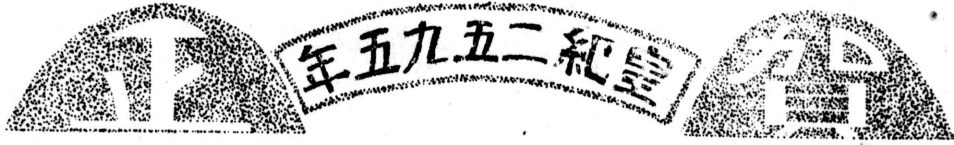
ブエノスアイレス支店



CANGALLO 462

U.T. 33 Av. 1051-52,

Bº AIREJ



S. YAMADA Y Cia
IMPORTADORES

山
田
商
會

MORENO
2037

U.T. 47, CUYO
4354, 4405

Buenos

Aires

年 新



賀 謹

CAFE TOKIO

DE

Haihara Honos

貝
原
兄
弟

FABRICA Y
ESCRITORIO
HUMBERTO 1°
2013
U.T. 23 B.O. 2243

SUCURSAL "A"
LAVALLE 1388
U.T. MAYO 46354
SUCURSAL "B"
Bme MITRE 349
U.T. Avenida 0153

東
京
珈
琲
店

S. TSUJI

新 春

奉 賀

辻
商
店

BALCARCEL 682

U.T. 33 Av. 5744



謹
賀
新
年

船舶御用商

大阪商船
會社指定
三等乗船切符仲次所

本
林
川
塩
澤
商
店

PASEO COLON 470

U.T. 33, Avenida 4171

大阪商船會社船客御送迎に就いては懇切迅速に
御便宜御取計ひ申すべく候間御遠慮なく右記の御
用命被下度候。日本行き三等船客乗船切符仲
次人に指定せられ候に就いては乗船万端請々御便
宜御取計申上候間精々御利用相蒙度候

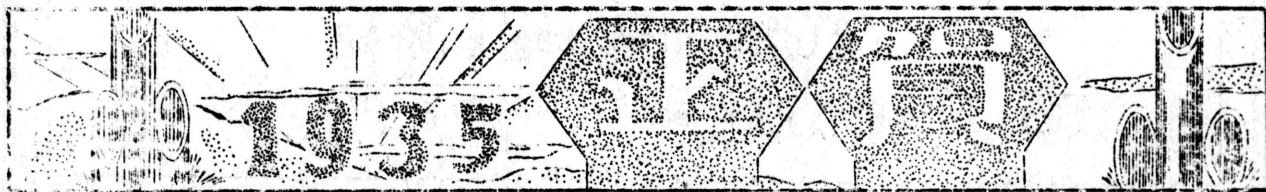
KATUDA Y Cía.

IMPORTADORES

會商田勝

MEXICO 1474

U.T. 38 MAYO 2313



GRAN TALLER
EL ASAHU

CASA MATRIZ CHARCAS 1873

U.T. 44, JUNCAL 4366

PUC. B^{ve} MITRE 2511, U.T. 47, 7159

B. AIRES

PUC. CONSTITUCION 148

U.T. 78, SAN FERNANDO 46

SAN FERNANDO F.C.C.A.

全全全全全 宮園
博三久友德 新之
義郎二二二 助

CAFE
JAPONES

~DE~

JUSTO FUJITA

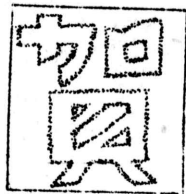
CHIVILCOY F.C.O.

チヴィルコイ市
カフェハボネス
藤田友八

BAR "BIARRITZ"

1935

竹
内
重
吉



CORDOBA esq. E. RIOS
ROSARIO, F.C.C.A.

CAFE "EL KIOTO"

DE YOSHIDA Hnos.

25 DE MAYO 222

U.T. 33 Av. 7180

全
一
月

吉
田
茂

京
都

カ
フ
エ
ー

元
旦

賀
正

BUENOS

AIRES

CAFE
JAPONES

~DE~

K. UCHINO

LAS HERAS 667, TUCUMAN

加
賀
正

元
旦

ツクマン市

内
野

清

SADAO HATTORI

IMPORTADOR

ESPECIALIDAD EN ARTICULOS DE
CEPILLERIA



FELIZ AÑO NUEVO

1935

謹
賀
新
年

昭和十年一月元旦

服
部
定
雄

市内
リニエールス街
六四九番
電話
(四五)ロリア
三二一八番

LINIERS 649-B.A. U.T. 43, LORIA 3218

昭和十年を迎ふ

乾坤茲に更まりて、昭和十年の新春を迎へ、算帳を新らたにして、讀者諸君に見参するは吾人の欣快に堪えざる所である。

更年の轉機たる新年を迎へて、毎年歡喜と慶賀を繰り返すのであろうが、今年は何年にも増して一層の欣びに堪えざるものがある。それは非常時日本が所謂一九三五六年の危機に向つて一歩を進めたからで、國家が將に大躍進を遂げんとするに當つては必ず大難関に直面するを常とし、國民が之れをものともせず踏み越へてこそ始めて興國の偉業が成就されるのである。

第五百五十五号

明治維新の大業は國民が内外憂を接して起りたるに屈せず、困難を突破したるが故に成就されたのだ。而して一度は王政復古成るや、國運進取とあり、文明を泰西にこり、日清、日露の兩役は於ては、克く強敵を征服し、國威を海外に發揚するに到つたのである。然し、下り歐洲大戰に於ては日本は劣

少くして功を収め、二期せざる好運に乘じたが故に人心漸く驕り、綱紀は亂れ、その間隙に乘じて外來思想は社會民心を動搖せしめ、若し対策を誤らば國內亂離の巷とふるを危懼せしめるに至り悲觀論者をして吾國の兆と叫ばしめたのである。併し吾人は此の一時の現象を視て決して失望落膽はしなかつた。何んとなれば國家が將に興らんとするに當つては、先づ内外大いに亂れんとする兆あり然る後外的制裁を度け、興國の氣象が勃然として起り来らうからである。

此の國內的危機に際して突如勃然とした滿洲事變は國民に對する痛烈なる覚醒劑となり、日本精神は確然と國民に裡に燃り来たり、幸國一致困難に當り遂に滿洲を植五せしめ、帝國の生命線を確保するに至つたのである。斯くて滿洲事變は我が國運に一大轉機を予へ、極東の日本は世界の大本營へと進み、昭和維新の大業を完成すべき機運に乘じてゐるのである。此の事業は必ずや世界的使命を有するもので、なくてはならぬ。即ち、日本は飽く迄皇道の大精神を基き世界に正義を布き、眞の人類平和のため、貢獻せよとてはならぬのだ。而して昭和十年に於て日本國民は此の大理想實現のために努力すべき絶好の機会に處してゐる。

舊曆に不合理な華曆條約簽棄を米國へ通告した日本は、来るべき軍備會議に於て世界恒久平和のためには、差考比率を撤廃した不費或不償を原則とする新條約締結のためには、大奮闘を要する。又本年三月には日本の聯盟脱退が實現されるが、之れを機會に日本より南洋委任統治を取り上げんとする運動が起り、是れは限りぬから今より充分腹をきめておかなくてはならぬ。

斯の如く躍進日本の前途には幾多の難関が横はつてゐるが、吾人は決して困難を避避するものでもなく、進んで盤根錯節を切り開き、世界の大本營を築き、實現せんと欲するのである。此の意味に於て昭和十年は我が國にとりて洵に意義深き希望に輝く歳なりと云ふべきである。

茲に吾人は年頭を際し遂かに聖書の方敷を領し奉り、祖國の隆盛と曰ふ國榮の愈々親善を祈り、幸福と健康を祈り、新年の祝辭に代へる次第である。

目次

昭和十年を迎ふ	一頁
海運雜誌	二頁
眞の日本を世界に知らしめる	四頁
李は目下の急務である	四頁
化 粧 論	七頁
コルドバ州アンガイナ地方の農、牧業	十頁
アルヘンティノの氣候に就いて	十三頁
日本のタンゴ	十五頁
年頭所感	十六頁
果樹栽培の「見聞と隨感」	十七頁
消 夏 錄	十八頁
九千万の同胞に訴ふ	廿二頁
紫外線と鷄	廿二頁
コルドバ州中の養蜂	廿五頁
隨 感	廿六頁
和製ホルテニヨ	廿六頁
三井三菱財閥全貌	廿七頁
試 詩 彼	廿九頁
年頭「當り思ひのよ」	卅頁
征服者の詩	卅一頁
雜 報	卅一頁

海運雑話

大阪商船株式会社
ブエノスアイレス支店長
家坂喜

忍路高島面構も遙か三十五及海軍競争が世界注視の焦點となつた。正に驚天動地の超大非常時に違ひないだらう。

海に繞りられた吾が日本は「海」に於いて一入頭腦を悩まして来たのであるが、一九二一年の華盛頓條約と一九三一年の倫敦條約によつて日・英・米・佛・伊の五大海軍國造艦制限は何日何時連艦競争と早衰りするやも知れず、一九三五年三月には名実共に日本の國際聯盟脱退となり南洋委任問題も起つてあり、大和魂や伊勢の神風はかりには頼れぬばかり、帝國海軍は何としても傳家の宝刀に於いては決して國防を充実してをかねはかりぬので、H-I-J-Nは御國の爲め水も洩りさぬ総動員をして背水の陣を布いて来る、全く非常時一九三五、六年といふのも領けること、思ふが、これのみ「海」の問題である。

其筋の者で、いかう長くは判らぬが、海運に關係しては筆者がう見れば海軍競争は英國も非常に関心を有つてゐるが、何といつても太平洋を舞台とする日米兩國の

太平洋上に海がやう不寧があつたらう、正に驚天動地の超大非常時に違ひないだらう。

譯して世界商船隊の現勢を觀ると、世界の總噸數六四三、五八〇、〇〇〇噸也。

英	二〇、六〇八、〇〇〇噸
日	九、七九五、〇〇〇噸
米	四、〇七三、〇〇〇噸
佛	三、九八〇、〇〇〇噸
獨	三、六八〇、〇〇〇噸
伊	三、二六〇、〇〇〇噸
高麗船	二、八七五、〇〇〇噸
二〇節以上	一、八節以上
一六節以上	一、四節以上
一四節以上	一、〇節以上
一二節以上	〇、七節以上
一〇節以上	〇、四節以上
八節以上	〇、一節以上
六節以上	〇、〇節以上
四節以上	〇、〇節以上
二節以上	〇、〇節以上
一節以上	〇、〇節以上

日本商船隊は量で世界第三位を占めてゐるが、優秀船では初老二十五年に近い晩年船が二萬四千三萬噸で、青年期ともいふべき船齡十年以下の壯齡船は僅々九十三萬噸に過ぎず、晩年船には大正三十四年頃世界で捨賣された本四船百噸が其の中堅を爲してゐるといふ有様で、量に於ける世界第三位も実價に於ては果して如何

謹賀新年

一月一日

山崎次郎

謹賀新年

一月一日

宮腰千葉太

謹賀新年

昭和十年元旦

帝國公使館

芝崎彌爾

白井健

古川靖

吉崎芳太郎

片岡孝三郎

位に位するが誠は遺憾なく次で、若し例の海軍比率を五・五・三とすれば、日本商船隊の対英米比率は五・三、一くくりと云ふ、帝國海軍に對し誠は釣合もふく心細いことであるが、日本商船業組貨運一の教養並に技量の程度は決して他日國に負けまいものを持つて居るのである。

尚本年一ヶ年の日本外國貿易船尻は老舊内見当の入超を見越され、貿易外収支では通例差引受取勘定を憶内が海運によるものと見積られ、これは貿易外受取勘定の首位を占めて居るもので、國際貸借の調節に少からぬ奇異を爲すと共に國力維持の上にも重要な任務を盡して居るのは今更歎まざる可きものではない所であらう。

かくの如く海運の消長が國運の發展に重大な關係をもつて居るので、日本では一九三一年の半頃から船隻改善助成施設により老舊船解体、新船建造を計画遂行し、一九三五年より向ふ五ヶ年間に、二十五年以上の老舊船五十万総噸を解体して五十万総噸の新造船を建造するといふ、所謂船隻改善助成船が出来ると言ふに於て居るし、其他日本商船としての使命を盡す色々な計画もあるやに窺はれ、前途洋々として輝やかしいものがある。

一方、現在世界の繫船は七百九

十萬総噸を下りざるに反し、日本繫船が皆無であるといふことは日本近海の貿易を主とし一般に荷動きの旺盛である証左と云ふものであるが、然し内地では例の日蘭金商を獲る公吐航路同盟といふ問題もあり、世界海運界では國際繫船計画、過剩船隻解体、補助金削減又は撤廃論等が囁かれ、過剩船隻整理其他種々の手段方法による國際海運競争排除、即ち「海運合理化運動」が頻りに傳へられ、倫敦にて開催せらるる國際海運會議にも前記案件が主として討論せられ、苦に於て居るが、他方では政府補助其他の方法による自國船主業即ち及國際協同主義ともいふ様々運動が仲々盛んで居る状態、永年の間無補助金を成す海運の王座を占めて来た英國も前記の如き國際協同促進を唱導して居る一方にはユニオンジャック旗下にあるトランジット船に對し一ヶ年約三千万円程度の補助金を附与し遂に補助海運に手を染め公さうとして居る様さうな所がある。此の種政府助成金又は補助金の額はムソソリーニの自國商船隊大補助主義の現はれて、ある伊太利が群を抜いて多額で、佛國、西班牙、独逸、北米、日本諸國がこれに次いで居り、種々形式を以て自國船補助主義が実行せられる情勢である。

此様な状態で、世界海運界も多事

多端だが、日本の海運界は前記助成施設による解体船と優秀新造船の建造、輸入船特許制度、軍需工業品輸送荷動激増等々の言混り、の光彩多々たる活動で浮き上つて居るが、関西地方大風水害による大小船舶の遺棄休航復旧工作等でも更に大忙しを極めて居るらしく、兎に角、何れにしても新玉の昇たち運る春さきの百花爛漫を感ぜて居るの嬉しい次第である。

海の問題に就ていろいろ話もしたのが何分にも忙しゅうから此位で擧げざる。

御題 池辺の鶴
仙骨謹詠
見渡せば池の彼岸のあしの間に
初日まうけて鶴のあそぶる
初日影匂ふ方へと尋ね来て
友呼ぶ鶴を池の辺に見る

新年を迎へて
皇の御後威かしこし今日も亦
遠き亞國で年を迎へつ
皇太子殿下の満御一歳を
祝して
竹生の御國の皇子も一歳と
ふりせたまへし今日の目出度き

謹賀新年
一月一日
伊藤賢三

謹賀新年
昭和十年
一月元旦
家坂喜

恭賀新年
一月元旦
帝國領事館
荒木 喬
城戸市兵衛

賀正
内田千尋

賀正
杉浦鉄若

眞の日本を世界に知らしめる事は 現下の急務である

片山不老

昭和六年九月十八日、柳瀬藩に於ける鉄道爆破に端を発し、已に已まぬ満洲事変となつた。世界は平和の殿堂たる聯盟を通じて日本の武力行使を難し満洲国の独立を承認、日滿の提携を非難した。我が日本は是と信ずる爲めには世界の輿論に及し十字架にかけ、東平和の確保の爲めには所信に向つて奮進する旨の大巨弾を投げつけ、聯盟を遂に脱退した。日清日露の戦勝国として日本も古い昔で、最早忘れられかけてゐる時、衆外強硬な態度を取つた小つばけ、日本に世界は可なり驚いた。それ以来極東の一角に日本が頑張つてゐると云ふ事は世界は知つた。然しそれは日本を認めただけでは、又眞の日本を知つたのではない。正しく解してゐる国が一体どれだけあるであらう。眞に信頼す可き交和を日本は持つてゐるかどうか。之れは道徳下ら皆無である云はざるを得ない。

欧米に於ける列強の大團圓でさへ日本に對する認識は頗るあいまいである。増して小國連ふどが日本を知らず、我が日本が誤解されてゐる。従来より我が日本が誤解されてゐた。二対一と云ふ勝めが結果にはさうなかつたであらう。

世界各國は日本に對するに日本が軍國主義を、侵略主義だ、好戦國民だ、平和を攪亂するドイツの生れ変わりか東洋に於ける日本である。云々のが彼等の持つ誤つた見解である。此處に至つては眞に誤解も甚しい。之に依つて當てる我が日本が不利な蓋し非常なものである。此の甚しい誤解は結局日本國家の真相を知悉しない事、因するものである。何故日本の真相を究めたいか。何故日本を知りたいか。と云ふこと、さすれば我々日本人として其の誤解を氷解せしむる爲め適當の釈明を必要とする。而して日本の真相を知らしむる可く最も適切なる方法を以て之に念力を注いで努力するより他に道はないのである。

自己が正しくさへあらば、敢て自己紹介や宣傳をしなくとも、天知る地知るに知るであらう。一向差し支へない云ふ議論も出よう。自己宣傳や紹介などは紳士の取る可き態度ではない。それは卑劣な行爲である。現物されてゐたのは昔で、時の移ると共に時代は進み、變化しつゝある。チンドン屋式宣傳に乘れるは考ふ可きである。正しき自己を知らしむる爲めには、少くとも誤られざる範圍に於て其の正しきと其の真相とを自ら紹介し宣傳するの必要を認めぬわけにはゆかぬのである。殊に社會は益々複雑化して行く。世界は益々多幸多端である。他を顧みず、無き道に生存競争は激烈である。黙つてゐてはわけがわからぬ。其の存在を認めさせし自己の價値を周囲に知らしめる爲めには必要に應じて正しき意見も吐かすべし。ふらふらだうし、又其の特技をも發揮して供覧せねばならぬ。特別の關係がなれば以上のせう辛い世に誰か態、他人の評判や研究をせしやうぞ。商品の賣行を流注を期せん爲めには其の商品の持つ價れたる眞價を突物と共に上げさか宣傳広告をして衆人の注目を引き、客の購買心を喚び立てより多く販賣を高めると懸念である。之に費される広告宣傳費は益し莫大のものであらう。眞に優れた價値を

<p>正</p> <p>花井貫一</p>	<p>元旦</p> <p>片山不老</p> <p>市内バルカレセ街一四七一 電話アベニダ(三三) 四八八七</p>	<p>賀</p> <p>加藤新吉</p>
----------------------	---	----------------------

有する商部不りは使用すれば直ち
に其の値打ちを知らしめ得るのである
から黙つて容れ並へて、置けば
足りる筈であるのに商人が莫大の
一室備費を惜し気もなく投するの
一何故か、相手が犠牲と努力を拂
一のは何が爲か？ 即ち其商部の特
日つ優劣を示す其の廉價を迅速に
且つ広く知らしめる事に依つて其
存在を認めさせ一人でも多くの顧
客を吸集し商業資本の効果を確実
かうしむる爲めである。

吾等個人間に於ても誤解を免く
る事は不快であり総ての場合に不
利益である。又正しき自己を認め
られぬ事も同様非常な不利益で
ある。反対に相手の正しきを認め
得ず誤解をする時は相手方に好意
かど持てるものでない事は當然で
あり、上述の如く個人関係でさ
へ斯くの如くであるとはまして
や国際間に於ける誤解及び認識不
足は蓋し重大なる関係をこへ生ず
る事は明白な事である。

斯く論じると時々は我日本帝
国が如何なる歴史を有する國体か
るか、我が日本の武士道精神の真
髓は如何なるものか、日本の理想
とする外交は如何なるものか、世
界平和を無視して進自己安全を期
する如き果して好戦國民たるや否
や、日本の文化は何なるものか
近來に於ける我が日本が工業國
を樹立して一大産業國とし完全を

期する為め幾多の障害を突破して
之が改善に改善をなし優劣を争製
品の産出に努力しつゝあるが等々
に就て我れ自らが適当なプロバガ
ンダをふして日本を正解せしむる
事は此際必要と云へば可からざる我等
の採るべき道でありそれは目下の
急務である。

先づ第一に我日本國民が平和の
愛好者である事である。その精神
に於いて四海同胞博愛主義の公明
なる精神の持ち主たる事を立証す
る事は我が建國の当初に於いて建
國精神を示した如く、人類同善
を平けん、又仰せられし事に依つ
ても明かである。又我國の誇りとす
る獨特の武士道は武士の情と云か
美しくして寛容な精神があつて敵
に對しても情をかける疾くましい
史実は昔より数多あるのである。
故に諸外國人の戦場に於ける慘虐
さは日本の軍人として絶対し得
ない事である。

其の國体の如きは上「万世一系
の天皇を頂き國民一致の神國たる
事は其の例を世界に探れ求めて得
られぬのであつて我等日本國民
とし最も誇りとする事である。正
義人道を大本とする我が國は嘗て
諸外國が武力を以て弱小國を侵略
且つ征服せる如き非人道的な態度
は絶対に取り除くものにして、他を
攻めんが爲めの兵備をなく只だ我

を安全に守らん爲めの兵備充実
あるのである。

我が日本が如き領土狭小にして
莫大なる人口を包容する國家は世
界人類の共存共栄を根本として常
に國際間の協調を計り國際正義に
立脚して相互の經濟的発展と文化
政策とを以て進むより他に我日本
の利益や向上を計る道がなかり
ある。然るが故に門戸の開放を望
み機會の均等を計り以て世界人類
の福祉と文化発展に貢獻せんとす
るものである。之を以て見ても我
日本が國家の安全を期し國際的經
濟競争の行はれんことを希求して
ゐるものであつて對みて戦争を望
むものでない事はまことに明白で
ある。滿洲独立を援助し之が工役
を進めつゝある事も我が帝國の所
信に從ひて相互の利益と極東平和
の確保のためであり敢て聯盟を脱
退して孤立を望み、徒に支那國を
疎にするものではないのである。

粗製濫造時代の日本は去りて
今、天下無敵の躍進振りを続ける
日本商部が何故立未著しく世界市
場を席捲するに至つたか、それは
事業の合理化と組織の改善及び技
術の異常なる進歩、尚ほ我が工場
の天賦的優秀なる技術、體魄が
故の能率増進、生産費の低廉
従つて僅少なる貨銀を以て足りる
等、等々これら多量理由もあろうが
主として右の様々理由と條件が兼

謹賀新年

三井物産株式会社代理店
東洋棉花株式会社代理店

兒馬草太郎

サルメント街 四七〇番
U.T. アベニダ (三三) 三〇〇

- 白 鴻 正 一
- 小 長 谷 龍
- 尾 和 吉 次 郎
- 清 野 善 三 郎

賀正

雜貨直輸入販賣

安東商會

市内ベルナードデイリゴエン街
電話 マーゴ (三八) 一四〇ニ番

價にして且つ優秀な商品と産出さすに至つた事此の日本産業の優越性としてメイトインジヤパンの躍進とあり世界並業界の驚異と亦つたのである。此処に於て世界の産業圏は自國の産業を保護せん爲めに総ゆる手段方法を講じて日本商品の進出を阻止せんと企てつゝあるが、我が産業界が競争せんため競争で争ひから彼等の圧迫も何等の效果なく依然と躍進は続いてゐる。各國が日本商品の流入をやつ氣とふつて防がうとも、我が商品に優る廉價なるものを産出す可く改善と努力をせぬ限り只だ單なる人為的圧迫と何事効を奏するものでない事は明かである。此の日本商品の著しき進出は一に我が産業の優越性に基くものである事を極力知らしめる必要があり、尙ほ東洋文化の真體を知らしむる事は最も必要なる事であり、之を知らしむる爲めには日本の歴史及び其の國情國情國民性等を紹介し善く理解せしめなくてはならぬ。以上述べ来たれる諸点を最も善く世界人に知らしめる必要を吾人は痛感するのであるが之が適切にして教育の手段方法を如何に賢明でありかはさる。日本産業の発達に依つて生れた大工場の内容も我が文化も國情も之を広く世界に知らしむるには手段として外國の新聞雑誌に之を通じて紹介する如き、或は又印刷物を以てするも一方法であり相當な効果を見る事が出来やう。幸ひ今四亞然丁時社が必必要を感じ西諸國を開設した事はまことに喜ぶべき事である。之が西國の文化向上の爲めとなり、通商貿易上の爲めとなり、又其の日親善の實を擧ぐる爲め將來必ずや貢献するものである事を信じて疑はないのである。幸ひ郵家のためにも西國の爲めにも一層の奮勵を望むと同時に吾人は此の社に對して國民共ニ之が支持と援助を爲す可き義務を感じる次第である。歐米株と米國が今日世界に冠絶せる先進國としてよく知られる三才の童子に至る迄ニユーヨークを知る事は實に映画の力であること迄云はれてゐる。事實は事實として認めなければならぬ。吾人は今更なる映画の持つ力の偉大さに驚嘆せざるを得ないのである。映画が心境に與へる効果の如何は別として無言文盲の者でさへ一見能く之を解し得るのである。然らば文盲や識字等に依つて知らしめるよりも映画を以つてすれば容易に大衆に會得せしめ得る宣傳効果も十分である事を疑はないのである。最近我が觀光局に於ては宣傳用映画の製作を試みる様になつたが最早フジヤマや桜や日光が京都の平凡なパノラマ式映画では宣傳價値も不十分であらうとした意

義も無い。百八等頭一歩を進めて百五歩も六歩を進めて外國向き映画製作を國策とし乃至は國家が映画会社に投資して日本を紹介する爲めの十分價値あるフィルムを製作する事。即ち日本の風光明媚なる自然の風景を適當に取り入れ、之に日本獨特の風俗習慣文化に藝術に或は産業等を巧みに織り交ぜたふりば相當價値あるものとしてやらすや其の目的に合するものであることを信する次第である。敢て當局者の一考を促し其の實現を切望してやまふ。

尙ほ日本對南米の關係も目を經るに從て益々深がらんとする現今に於て歐米中心主義を轉向し相當の關心を此の南米に注ぐ事は可なり必要なる事であり、特に南米の主要國たる亞國に於ける武市は其の文化に於て産業に於て各方面の進歩せる是は南米第一である。此の武市に於て日亞博覽會の開催、或は常設日本商品陳列所の如きを設置することは吾人の理想とする所である。幸ひ實現を見るにせは日亞兩國の文化向上、又は通商貿易上に於ても多大の貢獻をもたらすものであらうと信するものである。

我が日本内地に於てその多くが南米の實際に甚だ暗い事は遺憾千万である。之は及河に亞國に於ても眞の日本を知りたふいと同様

ではあるが、我れ彼を知り、彼れ我れを知る事は將來に於ける相互の交誼を円満ならしめ有餘なしに將來の發展に利する事又大なる事を信するものである。吾等海外に在る者は常に民間外交の中心に文化向上のため或は兩國親善の爲めにも其の實を擧ぐ可く心すべきである。

謹賀新年
一月元旦
中村春雄

賀正
横堀三四

岡島元七郎

杉村辰二

謹賀新年

宮岡謙二

神谷孝

化粧論

甘利造次

旧友水野勉氏一日僕の事務所に来り、代が経営せらるる、亜爾然丁時報新年号の爲めに寄稿を需のらる。僕欣然之れに應諾せり。

新聞の日常発行が普通号ふれば新年の発行は特別号なり。これを吾人の被服に譬ふれば、前者は不期断着にして後者は訪問着なるべし。訪問着には特別の注意と体裁を要す。而してその執れに爲するも同

はす有くも外観、内容の体裁を兼持し、其の健全なる改進発展に資する爲め施す如の総ての工は僕に蓋に之れを化粧なりと云はんとするものなり。

化粧の必要が認めらる。化粧は婦人専有のものなるが如く思ふ人あれども、化粧は決して婦人の専有すべきものに非ず。男子にも必要あり又化粧は人間のみの専有物に非ず。商品にも、家庭にも、将又吾人が毎日厄介にふるコレクテイホ車にも、其他何物たるを問はず所謂僕云はんとする化粧を必要とせざるもの蓋し一としてふかるべし。

吾人が国外に在りて母國を代表する一員として勿論より広き

意義に於て社会の一員、人類の一員、即ち單に人間として世に在る時、各自は其の身分に相應する化粧を施して然る後初めて人前に出る事

か出来るものなるに非ず。裸体にては人前に出られず、被服の必要ある以上其の被服は身心の擁護が先決第一義にして、次に容貌を美化する役をなすものとすれば、其の工は即ち被服に其の價値を与へ、デザインを加ふる事にして即ちこれ化粧工に非ずして何ぞや。

化粧は物の本体をカムフラージュすべきものに非ざれば、化粧は寧ろ物の本体を社会の拘束を尊重してをみ出し、本俗の美を人前に雄飛活躍せしむるに必要なる工物たるべきものたりざるべからず。往時地方人は厚化粧を好みたり。今日に於ても尚厚化粧を好む傾向あり。然りと雖も化粧の本義は厚化粧には非ざれば、蓋し厚化粧は物の本体を蔽蔽し其の眞價を埋没せんとするものなるべし。此の

是に於て僕は寧ろ東東の薄化粧を賞讃する徒光なり。ナホレオンは曾て化粧を論じ化粧を砲臺に譬へたり。日本軍人の砲臺は敵の攻撃を防禦する爲めに設けらる。婦人の化粧台は年頃の衰末を防禦する爲めに備へらる。

而して兩者を比較対照すれば前者の施設は後者のそれには不及る勢あり。化粧臺の設備せる事は吾人男子の到底想像に不及なりと云ふ可なり。ナ翁の言以つて婦人の化粧台が如何に完備せるものなるかは想像するに難かりざるべし。

十翁死後一世紀以上の星霜を経過したる今日、化粧臺の設備がどの程度迄完成したるものなるかは近世化学の発達と諸般の施設の合理的にありたることによりて判断すればこれ以上益に喋々論述せずと雖も結論の那辺に達するかは自かり明々白日の事たるなり。

ナ翁は化粧を防禦の具として論じたもの、如し、然りと雖も化粧が若し防禦のみに用ひらるるものなりとせば、青着の麗人が年頃の衰末に備ふる必要も亦かるべし。然も化粧が却て妙齡の淑女によつて盛んに採用せられつゝ、ある事に思ふ及ばず時、化粧が寧ろ防禦用即ち主動的の作用に止るものに非ずして却て主動的即ちアツタッキングウエホンに用ひらるるものたるを思はざるべからざるに非ずや。

化粧を斯く論じ束時、諸君は其の天手的美貌を一層美化する爲めに用ひらるる紅白黒の筆々に想を及ぼす事あるべし。然れども僕云はんとする化粧は防禦工に非ず、又攻撃動作たるにも非ず。如何と云はれば兩者はこれ外観

の美化を主たる目的とせずものなれども、寧ろ化粧を論じ束りたる真意は内部の化粧に宜きと置かんとするものなればなり。

於茲、物質の外観の美化のみならず、内面的無形物の美化、即ち言語の美化、思想の美化、動作の美化に努めて凡てこの方面に適當なる化粧を加ふる必要を絶叫せんとするものなり。

新年号が普通号と云はれば新聞の大発展あり、訪問着が不期断着と云はれば生活の発展あり。化粧の工も亦努むべきの事ならずや。終りに臨み諸君に御願ひせんとする処は僕の意をとりて文を顧みられざる事あり。僕、文に拙なるが爲め意に存分の薄化粧を施しこれを立派に公衆の前に披露せしむるの技巧を有せず。故に言葉尻をこらへて云爲する事勿れ。乞ふを諒せよ。

新年号の発行を祝し時報の隆昌を祈り茲に諸君に向つて年頭の御挨拶を申述べ。 謹言

賀正
榛葉 賢雄

賀正
金泉 虎雄

謹賀新年
一月元旦
石川 芳乾

賀正
山本 喜平

消夏録

井口榮

親愛する故國の友よ、故山の冬や今いかにか？ 私達は幼少の時から吾が日本帝國は豊葦原の瑞穂の國だと教へられた。天守の肥土地で万物良く生育する平和と幸福とが満ちたこの上なき島國だ。天恵無二の理想境だと望んで偉く居た。けれども熱く回想すれば、ほんの眞夏眼に観ても吾が故國が天恵多き國とは考へられぬ。見よ、風雨火等の諸厄相つぎそれに地震と云ふ大災厄までも年中背負はされて居るではないか。長い旱天に悩まされた揚句に何時も必ず大洪水や大暴風等の御見舞ふ脅かされ年中青い息を吐き続け居るのには吾が日本民族数千年來の苦い年中行事ではないか。それは断えず日本全土の各地に暴れ狂ふ火の神のあの横暴振りはどうだ。更に暴く襲来する震災の惨害はどうか。是は他國民の中々想像だに及ばない事で只想見するだけでも誰か戦慄を禁じ得ようか。想ふに凡そ世を通じて吾が故國ほど恵まれざるの甚だしい國、呪はれたるの甚だしい國が他に今一つ有り得ようか。

躍進の途上に踊る親愛する故國の友よ、豊葦原の瑞穂の國の美名に酔ふを止めて茲に緊要一番する要なきや如何に？

八千万餘の同胞諸君、諸君の総ては南米移民と云へば直に伯國を想起し又一度伯國の名を聞けば直に必ず吾が南米移民を聯想するであらう。

移民の進出地としての伯國はそれほど強強く吾が日本民族の腦中深く打ち込まれてゐるのだ。ところがこの伯國を除く他の國々に就いてはどうだ。是は餘りに酷評であり、過言に失するかも知れないが恐らくそれ等の國名でさへも御記憶にないのが一般ではあるまいか。況んやそれ等の國々の人情、風俗、政治、経済、教育、産業、交通等の小六ヶ敷い事柄などがどうして御心の御光榮に俗する答があらうか。かくては淨瑠璃もときぢやないがそりや聞えませぬ同胞様と泣き度くふるか。是は各地御駐在の御歴々や御視察で御重体を一枚看板にして来られた諸名士達、更に悠々言へば長らく大南米の自由の天地に三寸の筆を世渡の

業とする諸文士達の美しい南米宣傳に對する努力が聊か不足して居るのであるまいか。往かしめ末らしめんと欲せば先づ識らしむべし。ではおかりうか。若し然りとせばお互ひに一層の御發奮が何より肝要々々。

故國日本がほんの僅の間に非常な勢で躍進し輝やからしい眞の世界的の活動園内に突入したことは何人とも否定することの出来ぬ確かな事實だ。

政治経済軍備外交等は勿論文化科學等でさへ美事に從來の進從、模倣の四幣を脱して悠々と瀟々して居るではないか。幸か不幸か彼の滿洲事件と上海事件とは良く日本國の名を地球上の隅々まで紹介して呉れた。

見よ、其の事件後の世界地圖を、東半球上の東辺に置かれた一小島嶼國文が特に鮮明に彩色されて居るではないか。事件前までは吾が日本國の存在さへも認めなかつた至つて呑氣であり鈍感である南米人達吾等々の幼い子供達でさへ今や新興國日本の種々相に不斷に關心する迄に上つたではないか。それも其答は滿洲上海兩事件發生前までは餘程の事件でない限り容易に一般民衆の前に提供しなかつた諸新聞や諸雜誌が今や互に東洋特

謹賀新年

一月一日

三菱商事株式會社

ブエノスアイレス駐在支事務所

市内 フロリダ街 二二九番

電話 (三三) アベニダ 五四六九番

賀

南米水産株式會社

安利造次

正

安永桂一

昭和十一年一月一日
 錫を削つて居るうだから御蔭様で
 懐かしい故国の種々相の数々が丁
 度手に取つて観る様にはつきりわ
 かるから嬉しいが、この為め性末
 鼻の低い日本人が俄に天狗鼻に早
 変わりしたつは近來の一大痛快事だ
 かくて何か、あー、ニヤート万歳
 の秋が遂に到来した、快ぶる哉、

吾が同窓中ジヤツフとかハボネ
 ースとかと呼びかけられて気持良
 く感ずるものは恐らく一人もあ
 らない、それは其呼びかけの中に多
 分に熱海が加味されて居るからだ
 私達は是迄でハボネースと呼はれ
 る度聞くと度にとれはご痛に降つた
 か知れないが其の度に強く齒を嚙
 み絞めて只管機会の到来を待ち
 待つたのだ、ところが其の機会は
 遂に來た、塵けられた日本民族を
 救ふべき天使は日本民族自らの頭
 上に飛來した、

「空前の大躍進」これこそ天使の
 それだ、いざ絶好の機会こそ御参
 不れと、自今必ず吾等及び吾が國
 をニッポネース及びニッポンとし
 そ喝へ、此よとの鶴の一声を全
 世界の隅々迄で放つた其の御手並
 は流石に天晴ふものではないか、
 一大痛快事として何か、

今更論議する迄もかく私達はこ
 の空前絶好の機会の前に緊陣一番
 してこの広い地球上からジヤツフ
 とハボネースの穢いニツツツツと名

の片影までも立派に林殺し立派に
 拭き取る様に努力せよければ虚だ、
 若しこれこの機会を對岸の火事視
 して居る様事があつたらうそれこ
 そ確に累を日本民族の永劫の將來
 に残すものである、然るに在野五
 千の同胞中今も尚ほ自らの店頭は
 ハボネース又はハボン等の名を掲
 げて得として留みざる者があるの
 は果して何の意が着へざるの甚だ
 しいものでないか、

人をして習はしめればしめ而し
 て改めしめんと欲するからには先づ
 範を示し能く教へ能く導かねばな
 らぬ、賢明なるニッポネース諸兄
 各自先づ隱より始むべきではな
 らうか、

「(五) 敬愛する廣田さん私に遠い南米
 の空からあふたを世界一の理想的
 の外交家だ今朝御慕して居ます、
 明快で格調で剛毅があふた、白水
 晶のそのの様に澄明な頭腦の所有
 者、正宗ソツクリの所をさうした御
 手腕を敬愛交々千歳万化に使ひ別
 けて行く目覚ましい日々をあふたの
 治動が外交界の一大驚愕でなくて
 何でせう、

現代政治界の花形ムツソリーニ
 やヒットラ等も就足で逃げ出すほ
 どの水も漏さぬ外交陣の堅実さは
 能くあふたの凡そらうざる片鱗の現
 はれを觀察するの得暇か、それ
 にあふたの外交手帳の中にも一片

の暗影がふくめて冷も雨後の秋夜に
 清月を映むる様も等しい爽快味があ
 ります、ワシントン條約の廢棄を通
 告機で一々大難問題を提げて軍部
 の天狗鼻を向に廻して大相撲に得
 意の背更投げの妙技で一蹴するあ
 たりに驚愕し快哉を連呼した者は
 まさか鈍感な私ばかりではありま
 せん、

「(六) 昔々と押し寄せる空前の最大危
 機を一茶飯事の如くに笑視し正義
 の大刀腰に悠然たるあふたの其の
 雄姿が大洋上の潮日の壯麗之巨大
 なる華さでふくめて何でせう、
 私達の御慕する廣田さん、
 本春早々大アジヤの天地に出現
 するものは果して何者でせう？ 此風
 砂塵を捲かざれば幸ふり東方の大
 洋波瀾なきを得るか？ 新に築か
 れたる大東洋の檣舞台上に獅子狂
 ひ龍虎相搏つた大芝居を演ずるふ
 きを誰が保証し得ませうか、
 あ、この秋人類永遠の平和の天
 使として人生巔高の真の榮譽をか
 ら得る者が私達の仰慕するあふた
 を除いて他に何人がありますか、
 それ快慶自喜せよ、

現代政治界の花形ムツソリーニ
 やヒットラ等も就足で逃げ出すほ
 どの水も漏さぬ外交陣の堅実さは
 能くあふたの凡そらうざる片鱗の現
 はれを觀察するの得暇か、それ
 にあふたの外交手帳の中にも一片



<p>謹賀新年 一月一日 山西利夫</p>	<p>恭賀新年 元旦 中塩吉高</p>	<p>謹賀新年 一月一日 鈴木高平</p>
<p>賀正 元旦 廣田一郎</p>	<p>橋本仙次 飯野榮作</p>	<p>田崎實雄 庄司善七</p>

コルドバ州

アンデーナ地方の農牧業

在コ州 平川末反

コルドバ州アンデーナ地方とはコルドバ市以北即ちコルドバ山脈に沿ってアンデス山系支脈地方の謂いである。故に気候も大陸的に寒冽してゐる。

コルドバ市は当国に於いて山の都として著名である。世人の定評であるが実際当市は山をくしては何等の價値を有せぬと思はるる積積が描かれてゐる。されど当市は歴史又は地理上とても込入つた記録を有し到底一朝一夕に解される都市でないから茲には当地方の農牧業に就いて管見した儘を述べるに過ぎぬが若し読者諸君の一資料とふるふらば幸甚である。

アンデーナ地方の耕種農業

此の地方一帯の土地を土壤學上より見ると、農業利用價値優れる土壌は一般に砂質壤土である事である。此の土はリトラル地帯に於ける砂質壤土や軽粘質壤土の利用價値優れるに比し面白き対照であるが此は地質系統のリトラル地帯と異なるが爲めである。尚ほ山麓に近

づくに従ひ、密植し北風の不可侵の林刺は自然の防壁となし、堅固な肥料として價値ある樹木を留んでゐるが、林刺の一帯は構成するに足るが農業利用價値が新土に認められぬ。尚ほ自然雜草は地には自然の肥料となし、雑草が起料率を減じ往々グラマ属の草を発生せしむるが、草の繁茂は、ハモンテ羊が草食の草の方である。既耕地にはリトラルが密生し易く夏季作物の發育を害しサンタマリア草マタアル草等も夏季作物の大敵である。斯る自然の條件の元は於かれてゐるからリトラル地帯の如く大規模の耕作は望まれぬのである。次に当地方一帯の農業を檢討するに灌溉設備を有する地区と然らざる地区とに依り農業の組織を異にしてゐるが前者は小規模で集約的であり、後者は大規模で粗放である。後者は前者の生産物に相違あるは生産組織上止むを得ぬ。

茲に於いて灌溉区域と然らざる区域との農業に就いて簡単に述べたいと思ふが此の両者の比較は当地方の農業と植民上に重大な意義を有してゐるから植民研究者達は採つては或は好資料と成るや計りぬ。

一 灌溉農業と植民地

当地方に於ける灌溉区域には多くの植民地が構はつてゐる。其の内集團的植民地として著名なのは、カローラ植民地とカローラ植民地である。コルドバ市を去る十里以内下C.C.C.本線に沿ひ五十年前後の歴史を有すと云はれてゐる。十コロラ植民地はコルドバ市に近く水源は、テイケサンローケ貯水池久遠の余水を利用し明渠に依り「ヌ瓦斯」の蔬菜地帯を溢流し該植民地は灌溉すべく通じた蟻堤十里近い灌溉區域内に設置された伊太利人の植民地で面積一里内外である。

カローラ植民地はヘスマリア町に東隣して同町より通過する四里に亘る大道に沿ひ設置され面積一万町歩に植民地は充溢してゐる。此の水源はヘスマリア町西方山腹の政府所有の湧水を利用し尚ほ最近カローラ駅外の湧水を利用し水量は驚くべき程で溢れ溢れてゐる。此の植民地は本州内に於ける植民地の内最も発達した植民地と言はれ大道を飾る街路樹は株を並べ各五町歩に設けられた電燈は映す夜の光景も古の真の美を物語る。醸造工場ボテガ、アルマセンの設備等も伊太利式で学校等も見ればさきのが何れも大小小なりは独五せる土地所有者である。

二 自然農業と情勢

勿論是等の植民地は当地方の地勢上と水灌と利用し葡萄栽培と行小百的の元は開始されたのだと言はれてゐるが現在に於ける各植民の農業組織も葡萄栽培が本體で多量の葡萄酒が醸造されてゐる。されど酒質はサンフランシスコに及ばずいか酒質極めて廉價である。尚ほ從体としては市場の遠近、所有土地面積の大小に依り稍、異なつてゐるが、桃、梨、青菊、蘋果、アルファルファ、煙草、玉蜀黍及び蔬菜類で養鶏、養豚も相當盛ん。當れれは恰かもグラナハ經營に近い組織を以つて彼等植民の目的は達せられたので植民事業の組織經營が危険であるを教示してゐる。

吾人は是等の要素を他山の石として無関心で居る事は出来ぬ。加ふるに彼等植民の農業労働は家族労働を以つて一般の農業労働は果されておるから當國の一般農業經營上多額の支出を計上する人件費が極めて小額で足るから天候収益が高み彼等の今日在る所以も想像出来る。植民地を通れば年若いて女が日焼せる様も顯はに端歌を唱ひつ、青菊を刈つてゐる恰好は日本の田園の情味に似て喜ばしい長閑である。

三 自然農業と情勢

次に植民地以外の灌溉農業は一般に果樹と蔬菜業でアルファルファ市郊外の蔬菜業と比較すれば極めて小規模で具つ幼稚な域に止まつてゐる。それは消費關係に止むを得ぬ地方の情勢であらう。

自然の状態の元は皆まる、当地方の農業は一般に分配農業である。此の農業に従事するものは当地方ではコロノと称してゐるが、是等コロノと土地所有者の契約は総生産物の半分分配が普通で土地所有者はコロノに契約面積に応じて役馬、農具及び種子類を貸与し既述せる処女地の開拓を計るを目的としてゐる。故にコロノは一種の土地改良者とも見做す事が出来るが最も多いのがホラツコである。此の自然農業の主たる耕種は小麦カシ、アール種が最も繁盛せうれ目下収穫中であるがリトル地帯の小麥耕種は比較すれば品質は劣り収量を減じて小規模であり平均収量は町八百キロ位である。次に王蜀黍もよく耕種されてゐるが品種は中生赤色普通種と早生赤色種(クワレントン種)で黄色種(クイーンデカバリー種)カナリ少種等は見受けられぬ。現在生育中の中生赤色普通種は生育状態極めて良好であるが日々増化を著しつゝある種の幼虫サルトーナの大群隊所々大集團して蚕食を始めてゐるから中生赤色普通種の全減は予期せらるゝ。実際今年サルトーナ群は近來にふいふ大群であるとも老は言つて居るから其の被害程度は推して知るべきだ。

喰ひ儘さんと乗置して居る様は寧ろ悲壯な心構を感ぜしむるものがある。されば当地方に於いて本年度の王蜀黍を収穫せんと欲するものは冒険的ニクワレントン種を播種するより外に方法が無い。此の外稜の耕種にも通してゐるが此の耕種は冬季牧草用たりしむると共に採種用として収穫するの牧畜家の飼育維持に關係あつて農業者は余り耕種してゐない。燕麥大麥の耕種は地質の關係上其の草姿を見ない。其他馬鈴薯、南瓜、豌豆も当地方コロノ一般農業者の主要作物でありデストロンコセのチユルキの耕種は炭化して収入の一助とされてゐる。

斯の如く当地方の自然農業は分配契約の自己經營の如何を問はずリトル地帯の農業の如く大規模に営まれぬが而してリトル地帯程早稲種でもなく稍、多角形式に經營されてゐる。それは人工を以つて開拓せぬはならぬ地勢の然らしむる為めと中大市場やロサリオ港に對し遠地運賃の高いことと多くは自己消費或は地方消費に止めぬはならぬ地方的情勢からである。

地方の牧畜業を武州の牧畜業と比較すれば同様にさうの程後れ居る。それは次に述べる理由からであつて重國富源の根幹は武州に在る事が判明する。されどコルドバ州にあつてもリオクアルト区やビジャマリヤ区以南は武州の延長で所謂短角種放牧地帯に属し畜類衛生警察上ゾーナリオンピアと制定されて畜類の移動は自由に行はうと畜地方は該法上ゾーナリオンピア地区に制定され畜類の移動は政府の許可証なくして南部地方へ移動する事が出来ぬ。何んとなれば当地方以北の重國畜牛衛生警察は該区域をカラバタ区と稱して政府所定の洗練場を通過せしむるに非ざればゾーナリオンピア地方への移動或は輸送許可を絶対許さぬからである。尚ほ該法中に中間区(Sona Submedia)が制定されてゐるがコルドバ市は此の中間区の中に該法上尚ほ洗練証明なくしてゾーナリオンピア地方への輸移は許されぬ。此のガラバタは日本の牛畜の一種で自然林樹間に棲息し牛体に移れば毛基節に寄生して吸血レツリスデーヤ病の原因をなして死に至らしむるものであるが、本邦の寄生せる牛は一般に瘦衰して屠殺の用不足す牛皮は無類の小穴穿たれて革皮上の要を充たすに足らぬから畜国政府は牛畜絶滅の目的を以つて衛生警察法中に該法を制定して其の駆除撲滅を期し要所に洗練場を設置してゐるからである。されば茲には本州

に於けるゾーナリオンピア地区の牧畜業に關して簡単に述べたい。

一 飼畜の種類

当地方の主たる飼畜は牛馬山羊で羊は其の影を認め得ぬ程少いが此れは山中に棲息する野獸の被害多しのと政州山岳種が畜國へ輸入される事の少い為めであると思ふ。意を考へてある、故に茲には主たる飼畜として牛馬に止めて置くが尚ほ養豚養鶏を述べる。

イ 畜牛

畜牛の内でもゾーナリオンピアが当地一帯の主体を成し繁殖用此牛は地方的に依り異なる。余り飼育されてゐないが武州に於ける短角種を見た人々には甚だ聞きをせしめてゐる。種類の幾多あるが直感される。短角種系ホーランクス系在東種系等々を調査すればその種類多くなり殆かも畜國人の如く雑種の形容大れである。畜系統上優勢なのは短角種であるが畜文が肯定される。是等のゾーナリオンピアは当地方で生産されたもので多くはサンチアゴデルエステロ州産である。是れは晩秋の頃彼地の稚牛下落するのを見越して冬季肥育の目的で購入するのである。当地方はゾーナリオンピアの肥育地帯の記がある。されど其の肥育を行ふためには尚ほビシヤマリ

畜馬夫れは役馬として飼育さるゝのが常で産馬の目的の元は飼はるゝものは甚だ少ない。此の畜馬も武州の夫れに比較すれば別問題にさうな。殊に重軽馬系が非常に少く軽馬系が多額を占めてゐる。軽馬も亦殆んど雑種で系統不明

の多しと云概してノルマン
系が優勢であるのは当國畜馬界の
記録に於て思ふ。
これは当地畜産の畜馬の特色は
重圍平原産の馬に比し蹄堅の丈夫
な事である。夫れは山中の坂道や
放牧地の砂礫土を生れ下りにして
踏まねばふりぬ自然の條件が然
らしめたりて武州産の如く軽土
を踏む馬に多く見受けらる。蹄
堅に侵されたもの、少いもの
見ても明らかなである。されど役
馬の作業工程の度には武州の役馬
に比し非常に劣つてゐる。勿論
土地勾配の差異、地質の軽重、
冠木の有無等に依り作業工程は
自から異なる。茲に所謂
工程の差は同種馬各頭の軽力持
続力を云ふので起耕面積は常に狭
小の地積を示して居る。是れ役馬
の体力維持に欠くべからざる自然
有價牧草の不足に因つて其の結果
を生ずるものと信じてゐる。
次に代馬として、ムーラが多く
飼はれてゐるがこれは当地地方の土
地勾配の稍、急なるを物語ると共
に牧地に自然牧草の少きを示す引
証として好例となす事が出来る。
かの繁茂の夜羊ムーラの響に夢
枕を破ればパンパスに於けるト
口の夜陰を貫く寢心地良き鳴啼と
異なり畜地の静かきふりざる深更の
夢が想はれて夢地の静寂とふる。
斯くの如く当地地方の畜馬は武州

の馬に比較すれば不足の果がある
が他のアンデス地帯に比較すれ
ば系統上操作上数羊優り殊に軍馬
として素質が優れて居ると言はれ
て居る。
ハ、養豚 養鶏
養豚、養鶏は武州殊に武州郊外に
於けるが如き大規模の経営は取
得の上決定する事は甚だ困難であ
る。此と夏季避暑客を目標に是等の組
織を決定すれば相当大規模に構成す
る事は出来ぬが、斯くするに多く
の危険と損害が伴ふ事を覚悟せね
ばならぬ。それは夏季に多くの生産
物を得んには養豚の夏季分産、若
鶏の冬季孵化を行はねば利する処が
ないからである。養豚の夏季分産
は乳豚の自然繁殖を少くとも二回
抑制せねばならぬが例令二回抑制
に成功したとしても夏季産には野
蠅の被害危険が伴ひ且つ当地地方の
天候上夏季は豪雨頻りに襲ひ仔豚
の養育を妨げるからして寧ろ自然繁
殖のままにさせて夏季分産を欲するが
当を得たる策だと信せらる。かう
である。養豚の冬季孵化は産卵率
極めて少く卵價高格な降行は
ねばならぬから養鶏業の主旨に反
する事甚だしく収支決算上非常不
利な事を知り、この内に當るに
至るからである。されば当地地方の
該組織は牧場経営の一従体として
種、大規模に結合せしむるか然ら

ざればコルドバ市附近でグランハ
経営の一要素たりしむるか、過ぎ
ぬ様だ。是れ夏季以外の取組と云
ふ事を考慮せねばならぬからであ
る。若し夏季以外の取組を中央市
場とすれば運賃高額の爲め生産
物の大部は運賃に喰はれコルド
バ市場に求めれば生産費さへ得ら
ぬ程の暴價を忍ばねばならぬ場
合が往々生じて價値なき産物たり
しむるからである。然るに生産價
の割合は安値とふる牧場経営の
一従体として養豚に在つては仔豚
販賣を目的とし、養鶏に在つては
鶏卵販賣を目的とする組織に合理
化せしむる時は地の利の不足は天
の利を以つて補ひコルドバ市場以
外中央市場に販賣を求めむるも相当
の利を計上する事が出来る。
次に養豚の種類は当國養豚界
の人氣に沸くれて当地地方でも、ソ
ロク、セルシー種、マニアの種に偏
つてゐるが、而し当地地方の風土
上又は生産費の關係から推して當
地方は、パークシア種の適當してゐ
る事は、既に断言する事が出来る。
それはパークシア種の多産で早熟な
上に粗食を以つて充分生産目的
的を達してゐる種の特長からであ
る。
養鶏は産卵種のカワウチデフラ
ット種が最も多産で好適し兼用種
で、パタラス、ブリモス、ロック、バリア
ダ等の種類が多産で孵化後強健なる

CASA
JAPONESA
BAZAR Y ARTE
DE FUCHIMI HNQS
Av. COLON 46, U.T. 4787
CORDOBA F.C.C.A.

賀正
伏見 秀次
全 八 義雄

謹賀新年
謝平素之味遠
野間口有親
ロサリオ市
ガマナ内

賀正
元旦
ツクマン市
井口 榮
吉崎 與吉
小國 嶺雄
宮本 肇

アルヘンテイノ氣質に就いて

田川清

外国人はよく日本人の顔は皆か
みよく似てゐて初めの間は誰彼
の見分けがつかないと言ふこと
口にする。これは一面に於て日本
人と支那人或は北島人其の他の東
洋人との見分けも立てにくいと言
ふ意味に通ずるもので相手の鈍
さが小ざら感をもえ起こせる
ものであるが、然し異人種に對す
る最初の實感は或程度迄の錯覚を
誰にせよ起し易いもので吾々に
つても四六時中往來してゐる外国
人を一瞥した文けてそのダイブか
ら推して何國人であるかを見分け
る迄には相当長い年月を要するも
のでそれも余程外人家庭に接近し
た人で一面にこの方面の研究をし
た人でないとその色合ひから言葉
つぎ迄熟見して居ても見分けに迷
ふものである事は誰にも経験のあ
ることであらうと思ふ。

「郷に入つては郷に従え」と言ふ
該は新来者に対して同化指導の金
言ではあるが、亞爾然丁の如く
其他の北中南米の諸國も一各人種
の混合してゐる國では例えはこれ
が眞正の風俗であり習慣である
言つて明瞭に提示せられるもので

はよく寧ろ外來の風習を主体とし
て今日の文化を築き上げたもので
ある故にその内容は想像以上に各
國人の氣質と生活様式が錯綜して
ゐるものである。

「アルヘンテイノ氣質に就いて」
の大都市が今日の建築美を誇るに
至つたのは畢竟各國人の競争意識
が外観の誇示に重きを置き敗け
劣うじと不動産の膨脹に民族的意
識を働かしだした結果で、換言すれ
ば永住者の努力の結晶であるが故
に文化國亞爾然丁と語らばは然
その心臓に集積して蠢動する各國
人、各民族の無言の競争と発展と
を閉却する事は出来ぬ。

然るは華美と欺瞞と利那主義の
大都會の層根の下、労働と生産と
の大パンパの広原に躍動する各國
人の活動分布、内面生活及び特徴
等は如何なるものであるか、而し
て其の渦中に介在して後れ馳せ下
り活躍する日本人の現状は如何に
然し本文の目的はその経済的觀察
に非ずして表題の如く亞國人の氣
質に就いて私の体験を少しく述べ
てみたいと思ふのである。

亞爾然丁國民の大部分は歐洲移
民と其の子孫であつて純粋のアル
ヘンテイノは中央部に於ては素
人眼に見分けのつくインゲン型
即ち自ら純クリオリジョを以て誇
りとする人種の外には北部のゲワ
ラニー、南部のオリノサレにアン
デス山系の土人があつたのみで、今
日一般に見受けるアルヘンテイノ
は総体に外國移民の子孫なのであ
る。にも関わらず其の國籍を問ふ者
があれは紅毛碧眼の青年男女がア
ルセンチン人であることを昂然と
して答える。元來歐洲の紅毛人と
南米人とを色分けするに原則的か
感情を待つ吾等にとつて彼等の國
籍は何となく胸に落ちない感じを
与ふるものではあるが、歸つて吾
等のオニ世が果然同軌道の國籍意
識に生育せられつゝある事を省れ
ば、人は其の生國即ち祖國なり
と言ふ真理は自ら體れたことにな
るのである。

これは外來移民が広漠なカンホ
に永住の根柢を築くに寧ろ日かつ
た永年の開拓期間に自然的に人種
的偏見を超越した云々も懐しいコ
スモポリタン氣風を養ひ或は種々
原色が精神的にパンパ原に極せら
れた結果が今日のアルヘンテイノ
を発生せしめたものと解釈するの
が至当ではあるまいか、各種各様
の移民色によつて築かれたオニ世
オニ世を中堅として組織されて
る今日の社会なるものは即ちア
メリカの新天地に生活そのもので
あつて個人主義、功利主義の発展
はやかた無統制不安時代を招來
するものではなからかと思はれる程
杞憂を手にするものではあるが、然
しこの一片の杞憂は重箱式に「古
天地」に生育して社会生活の上
に精神的統制を受けて来た吾等が、
開放された新天地の放漫主義に對
して充分な理解が足りない故に起
る問題ではあるまいかと思ふ。從
つて彼等の口にする愛國心、郷土
愛そのものに対しては異つた角度
から觀察すべき必要に迫られる事
も當然である。

彼等は未だ祖國の危殆存亡の非
常時を経験した事がない。故に一
國の軍備或は軍事行動、強硬外交
等に対しての見解そのものも驚く
程認識不足の多き、彼等にとつ
て過去及現在の國際紛争そのもの
は即ち各國の資本主義、独裁為政
者の功利的暴滅そのもの、犠牲に
多數の國民が供されたと言ふ解釈
の外の何物でもないのである。彼
等の國家が、社会が、生活が何等
國民の犠牲を要求せず又要求する
必要もなき間は彼等の抱く治安の
夢まどろみ幸福時代と言はれよ
う。吾等は此の若く前途ある國
青年の微塵も改善する國際問題の
起らざる事を望みに切望して切望し
てやまない。

然し下り今や世をあげての不況

恭賀新年	星清藏	稻富忠	早川謙次	梶原猪太郎	田中菊次
------	-----	-----	------	-------	------

第五百五十五号
第五頁
第(18)

時代の到来は飽きで樂觀的であつた。重國の各家庭にもその意を注ぎ、はすに到り永年食物運到に持て余してゐたお台所にも流石は秋風の訪れを感ずるに到つてゐる。こは言へマテのボンビーには飽きあつた。同は毎毎のギターの音、タンゴの引摺る足音は容易に彼等を見捨てふてありやう。幸災セーバ、マテとタンゴの踏調にくらぶに、来た時は彼等の平和は忽ち非常時の東潮を意味するに到り、ケ！ハルバリターと消えて終つたが普通である。是くも陽気な悠長に出来てゐる彼等であるが故に一面極端に利己的であり下り地面に於ては甚だしく大人好しで且つ親切でありその奥手まことに広大なりと言ふ可きが、人種的偏見等の問題は今の所部分的には存在して一般的に普及する可くもないのである。これは亞國住民に最も由緒深きラテン系の性質がその依の國の新思想に移植されたものと解釈す可きでありやう。又各人種の混合が重然然と言ふバチドールの中て容合してこの証歌すべきコスモ気分を養成したるものこそ言はれやう。而して一國旗の下に同軌道の教育を授けつてゐる間に人種色の相違や異なつたる家庭教育の障壁を超越して今日の國民性は育ぐまればつたもので建國僅かに百年の短期間に度々たる文明國を造り

上げ、而も洋々たる前途を有するに到つたのは、實にその望まされた平等觀念が融合と愛國心を養成してやがて國民性となり今日の好友アルヘンティーンを生み出したものである。而してこの愛國性には至上的に愛國のシンボルとなつて發揮せられるやうな事を信じてやまふものである。斯く觀じれば各人種の融合は、舊來に於て成産せられた新種族は、吾等が祀奉する融合の久長を完全に征服してしまつてゐる。こは言へ其の家庭内に於ける此等のもものは依然父祖の言語、習慣を傳習して各々の特徴を保持して居る。故に曖昧ある混血が文藝してゐる觀察者の研究心は選つてこの原種族即ち父祖の國民性を洞察す可く思はず知りず探入りして行くものである。

重然然特有のゴミカ即ち喜劇を演々見る人は多くの場合伊太利人、土耳其人、或は猶太人、西班牙人等の移民がその國の訛とゴミカに於て西遊記を演じて居るやうな、意圖地で強硬な伊太利人は口重くて動依の鈍い土耳其人は口が甘言つてへこませる。所が最後になると甘い汁を吸つて儲け口を余計に濃中する者はいつち狡猾で通つてゐる土耳其人が猶太人で伊

大利人は敗けた向つ腹を家庭に持ち込んで行つて家内におさめる。妻が應酬して口論は火花が飛ぶ。幼児は泣き出す。血が飛ぶ。さんざん不修羅場を演じて居る。その裏口では内部の騒動を又かこ笑ひに粉うす喧嘩相手の伊太利と土耳其の息子と娘とが私語を若さ心を語り合ふ。一時間も経つたら隣り同士でアソアソ言つて居る。老人二人は伊西土三語をちやんぱんにした言葉で交はして新な商賣の相談に余念がたない。妻も同志は又、隣りのソルカが、グリーンがと悪口言ひ下りも手製の菓子分け合つて居る。と言ふ筋書の喜劇はあつたか日本のお劇の如く今も昔と同じく大入満身である。此の人種混合の喜劇こそ現代亞國版の下生活の偽囃子と又映であつて親同士の軋轢も口論も問題にせず起然として若き同志の問題をのみ重要とするのである。西班牙人は、伊太利人は其他數十ヶ國の移民連は互に競争、猜疑、欺けりあうじと且つ働らさ且つ野え土地を買ひ、家を建てて財成り功成つた晩には各々の母國を誇つてゐる。斯かる人種カクテルの國では自己の国籍を自覚して民族の名譽のために目重且つ向上發展の道に精勵するものは必ずしも日本人或は英國人に限らず各國人の共通責任意識であ

あり事は日常毎が実見しつゝ、ある處である。而してその民族競争の潜在意識を超越して一個の新興國を築成して國際場裡に今や地歩をせんとする新民族が即ちアルヘンティーンである。私は思ふ故に一見淺薄で酒落個人主義一兵隊リイイイに對して國家の觀念無く親利無きが如くに批評する等は余りに皮相な觀察であつて亞國に發展を志す人は先づ彼等の思想と外來者の思想行為の相違を正しく觀的に識別して事業に當るべき要とするのである。而して日本及び本人の國際上に於ける地位境遇に對しても説明をすれば先天的の民族反感を離れて各々必易の頭腦を持つて居るのもアルヘンティーンの特徴である。

從來英米資本の重壓下にある新聞雜誌に據つて見ると、及日宣傳記事を半ば読み飽き、半信半疑の狀態にある彼等は、今や隆々として極東の一角に抬頭せる日本帝國を研究する意を益々強んずる時代に達してゐるのであるから此の際、西報出版物に據る日本宣傳は必ず時の利に投じて十分の功績を挙げ得るであらう事を疑はふ。此の意味に於て今回刊された重然然時報の西語欄は誠に時機に應じた進歩であると言ふ可く吾等が特筆の日本宣傳も此の學に據つて拍車をかけられた事にあつた。吾等は同

社の有意義なる新計画に對して満腔の敬意を表すると共に將來進んで日亞親善の礎となつて新聞としての使命に向つて邁進せられん事を祈つてやまない。

一九三四年二月一七
ヒジヤマリヤ市に於いて

賀正 石川倉次郎	賀正 中矢和一	賀正 平川野牛
-------------	------------	------------

日本のタンゴ

空塚金館顧問 加藤兵次郎

日本のタンゴは明治初年の鹿嶋館時代以来未だに度難を繰返して居ります。然し十一年前に始めて大阪に大衆向きのタキシードダンスホールとタンサーが生れ、藝者がダンスをやり出し始めてから一層舞の声を浴びながら各地にホールが出来現れ、東京に七ヶ所、近郊に三ヶ所、横浜に四ヶ所、京都に三ヶ所、阪神間に七ヶ所、神戸に四ヶ所、空塚に一ヶ所とあり、此外種類こそ異るがお茶屋などで踊る、所々とは敷知れぬ程出来て居る訳です。近年理解者も多くなり家裏的になり出す人多くふつたのも全く時代の要求の然らしむるところと思ひます。

理想かう申せば家庭から発達するが当然であるが、史的に見ても大衆化する事は依つて差違せられ来て居る事は各國とも異なせられ居り、アルゼンチンのタンゴも下町の酒場から生れて今日では大衆化され上流の家庭にまでも行はる、様に不つた点は日本も同じで、路を辿る様に思ひます。日本も随て大衆化されることもにギャバレーが生れ上中下各種のホールが生れ非難排斥の声の消ゆるのも

出掛けて行つたのも自慢の一つであつた位です。それから各地のホールバンドも研究を始め、恐ろしく日本人には数ヶ月にして立派に演奏せうルタンゴを演奏せしめ、ホールへは客も行かぬと云ふ位にふつたのです。

其項はまた英國風のタンゴを實際に見た人が少かつた為め、スチーフな舞は文藝に依つて教多く知つたが、如何にもタンゴらしいと云ふ柔い曲線美を現はす事が出来なかつたのです。其後各ホールに於て競つてタンゴの競技会が行はれ、其の都度進歩の跡が現はれたが、英佛のタンゴを見た人から批評すれば、まだ日本式のたいたいタンゴであつたのです。

一九三三年の秋、英國の有名ホビタター、シルベスター氏の門弟であるセシアン・ドレイヴ氏が、パートナーで日本へ来られ、各地のダンスホールでデモストレーションをやり、多くの人々を始めて英國風のタンゴに接し、日本のタンゴと比較して餘りに異つて居るのを色々の批評もあつたが、今日では其の影響で英國風のタンゴが一般的に流行せうる、舞にふり、時々行はれる競技会も英國風の踊り方を標準として居るの訳です。

最近誰れしも統出するアルゼンチン・タンゴ曲のレコードに依りて、其の優劣を知らず、熱心な研究家は、ブエノス・アイレスから毎月直接取寄せて研究する派にあり、今日ではそれを聴かせ踊る事が一つの自慢であり、御馳走である位にふり、日本の各音響機会社も競つてアルゼンチン・タンゴの優劣を曲を賣出す様になり、三三年前からアルゼンチンで流行せられた名曲は、大抵日本でも賣り出されて居る次第です。ホールバンドも一時英佛ばかり直接樂譜を取寄せてあつたが、近來はアルゼンチンから取寄せて居る様です。

そり違くない事だと思ひます。

本で茲六十年前まで極く少数の人が

家庭内で行はれて居つた位で、佛蘭西や独りかき踊りて来た人々には

依つて行はれたのであるから、佛蘭西の踊り方であつたと思ひます。

ダンスホールなどでは殆んど見受けられない位で、タンゴのレコードも勿論少く、バンドも演奏せなかつたのも原因で、當時アメリカのカの影響を蒙つて、アメリカで流行せられたブルース、フレイクストロット、ワルツ等でありました。

私が一九二九年に歐米の舞踏界を視察に行き、當時英國がタンゴが盛んにふりかゝつて来た時、倫敦で有名ホビタター、シルベスター氏が、

此方に紹介し、其頃英國のダンスの一般的研究は、様になり、ボツ

一般的研究は、様になり、ボツ

年頭所感

国際文化振興会囑託

文学士 中屋健次

生れ始めての夏の新年、何か感なきやと編輯手に問はれて先に向改まった挨拶めきに滯る三週間の所感を述べて年頭の辞に代へたい。

国際文化事業の調査といふ如何にも尤もらしい使命を帯びてフエノス・アイレスに来たもの、さて何かうきを著けて良いやうまごくしてゐる中に早くも三週間を過ぎしてしまつた。この間国際文化事業の何たるかを改まつて質問される事、及ぶ小生の如き若輩聊かたじく／＼の体であつたが此の頃は漸くにしてそ／＼見當だけはついたと見えて、君、日本がアルゼンチンに宣傳しなればならぬやうな文化があるか、とか、「国際文化振興会は一体と何位もうかりますか」とかいふやうな質問も受けます。人はもう無くつたのでやれやれである、まあい、君は文学士だといふけれど何か今迄小説でも書きましたか、ふんかとか聞かれては聞いた口が小さかりふん、わざ／＼此處まで恥をかきに来たやうなもの、はしは茫然たりどるを得ない。

が如何なる意味を持つるか位は関心を持つて頂きたいと思つてゐる。今日迄世界各國が如何に日本のものを、現状を認識してゐるかの一手を考へるだけの頭のある人ふりは、雖も何れともあれ日本紹介の諸事業が大きな意義を持つものである事を諒解し得るであらう。所謂経済外交とか国際親善とかいふ平時に於ける国際関係は凡て日本に對する認識の程度如何に依つて影響されて來、又將來もされるであらう事は自明の理である。

国際文化事業は名稱そのものは或は狭義に解釈されてゐるかも知れぬが、その目的自身は日本の真の姿を海外諸國に正當に知らしめる事そのものであり、国際文化振興会はその目的のためにする凡ての事業を遂行する機關なのである。誰かと言つてゐたやうに眞に國民外交するものがありとせばそれは文化外交に外ならずないのである。アルゼンチン人は日本に非常な好感を持つてゐる。これは決して悪い事ではない。然し何が故に對感をも有してゐるか甚だ以て不明瞭

であり、或は人種的偏見が甚だしい事実に挙げ、或は北米合衆國に對する反感よりとす。或はその通りであらう。しかし此の國に對し強大なる資本を投出す事なく経済的勢力を握りぬ限りは、又日亞通商貿易に相互利益の實をあげぬ限りは何時如何なる事件に依つて不利なる又不愉快なる事態を惹起するから全く豫測し難いのである。只單に日本が好まざるといふ感情的な問題では何時及對の現象とつて現はれるかも知れぬのである。感情といふ問題も他の歐洲或は北米の諸國と異つて南米諸國に於ては固却すべからざるものである事は言ふまでもない。しかも親日感情が又動的に反日とつた事實は近くブラジルに於ても指摘は秋葉の暇かといふ程である。

そこで、今私に手へられた課題といふのは今後如何なる方面の文化工作がアルゼンチンに於て可能かりや又最も有効かりやといふ事である。之に對する大體の見當は容易に把握する事が出来ると思つてゐるが、可成多方面からの御意見を伺ふ事が出来れば幸ひである。然し乍ら此處に關して私は二つの希望を述べさせて頂きたい。一つは最近三三三三の日本が發展如何に素晴しいものであるかに關してもう少し我々日本人の間で知つて置く必要があるのではないか

いふ事である。滿洲事變以來の日本國民の眞面目な努力や果敢と南米諸國の國民生活とを比較する事はそれ自身馬鹿らしい事であるかも知れない。しかし西洋文明乃至歐洲文明の消化力といふ事を考へて見ると我々は日本國民として優劣性を充分に誇つて良いと思ふ。物質文明の衰は勿論精神文明をも充分理解し消化し個々の東洋文明との精巧なる混合統一を行つてゐる。世界唯一の高度の文明國として何事とぞと云ふところのないのである。フエノス・アイレス市が如何にその物質文明を誇つても歴史のいかん悲しき哀むべき物質文明の思想は巨大なる此の都市を以て榮耀の如き感を感じてゐる。誠

に日本がアルゼンチンより學ぶべき文化としては皆無であると言つてよからう。精神文化としては全く共々語りに足りぬ。しかし私がかくアルゼンチンを見たかうとて對亞文化工作を行ふに當つては對等なる立場に於て充分その國民性を理解し、効果を考慮すべきは言葉を俵たない。従つてもう一つの希望といふのは日本及日本人の優秀性を充分理解した上で、亞國民の感情に適合すべき方法を考慮して頂きたいといふ事である。如何に我々が日本の優越を宣傳しても高飛車に始めから對手國を劣等たりと表面からきめてかゝつてはいく

ら自ら劣つて居ると思つてゐても不快であらう。況んや國种的自由を叫んでゐる民族の依つた國家に對しては勿論の事である。勿論此の裏に關しては日本に居る日本人自身が相當に認識を深むべきであるとは思ふのであるが、此の裏將來の對亞文化工作に關して充分の理解を希望してやまない。着意以來儘かに二句の挨拶も見る。果して當を得たりや否やはもとより自ら危限してゐる次第であるが、今後の對亞國際文化事業のために聊か執筆をふるつて在亞邦人諸氏の熱心なる御援助と御忠言を乞ふ所待しつゝ、年頭の御挨拶に代へる次第である。

賀正

中屋健次

賀正

加藤兵次郎

果樹栽培の見聞と隨感

在メンドサ 稻富 忠

はしがき

新年号には、当業者の比較研究して見たる果樹栽培地メンドサとリオネグロに就て一筆書いたと思つたが予期せざる天候不順で、降雨と降雪に遭ひ好収穫を予想して居た櫻桃の果実は連日の降雨で落果し、その後残り少くもつたものゝ卵大のヒエドラによりて掃除され果冬は穴に苗樹で金儲けしやうと力奮を入れて育苗した林苗約六万五千本程を排水路の泥溢によりて枯らし、果樹の間休で少々赤字(前期予定収入の欠損)を埋め様と努力したが、植えたイトマテ苗はヒエドラの奴がまだ腹の(つた)馬が牧草を喰つた後の様に奇麗に掃除して呉れて植木様にも努力し様にも一本のイトマテ苗さへ無く竹角播種したメロンは芽芽する前に多量の降雨で土中に腐り其の善後策で多忙を極め、遂々十二月にリオネグロ地方の果樹栽培地視察の予定で鉄道会社より買つて置いたバスも無駄にふり、未だ正月迄延期する事になつたのだから未だ見聞しやうリオネグロ地方の果樹栽培地に就ては一言半句を

も述べざる資格がなからうその代りに筆者が数年就働して来た当地方の果樹栽培の實際に就いて、勿論私は技術家ではないから果樹園藝に就いて誰でも知つて置かなければならぬ常識一つより果樹栽培に必要なる理論とか結論とか果樹の分類、剪定、整枝法、果樹の肥料その他技術的、一般事項に就てはその方面の技術家、指導家に依頼して、私は早に果樹園藝管見者として見聞したる当地方の果樹栽培を紹介して見るつもりである。

一 抬頭せる果樹栽培熱

過去、数年前好況時代所謂飲めよ歌への景氣時代必然的ニ当州産の葡萄酒はその需要に追はれ市價高く隣邦諸國へも遠く輸出せられたる為め其の原料たる葡萄も従つて高價に販賣せられ所謂猫も杓子もど当地の全体的な農民が葡萄栽培に従事し、その葡萄酒の醸造工場は雨後の筍の如く州内至る所に設立せられ、就中州首都メンドサ市にはその規模に於ても設備の完全なる英に於ても世界有数のものと言はれる醸造工場設立せられその事業たるに副業たることを聞

はす、やれ休れそれ休れして州政府自身も大いに太鼓をたいて宣傳を勤めたのである。その結果必然的にその反動がやつて来た。気候と地味は最も栽培に適してゐた結果、豊作の連続、栽培面積の拡大による多収穫、それにつれて世の不景氣は一杯の晩酌をも手控へる様になり、加之科学の発達は人造葡萄酒の發達を可能ならしめる事になり降雨、天災による収穫減少の結果醸造工場の葡萄買値高價を許さず(何故すれば葡萄が有つても無くても色々ふる化学薬品の化合によりて何時も醸造工場の大ふる酒樽は充滿される事になり、葡萄があれは収穫減の結果醸造用葡萄が不足する為必然的に葡萄の高價に購入せられたるが人造醸造酒も及んでやらずしも葡萄の生果を必要としなくつた結果以前

の如く高價に購入せられなくつた(為に農家は葡萄によりては昔日の如く収益を挙げる事が出来なくなつた、それに加へて文明の利器、自動車、貨物自動車等が横行する様になり畜力が動力に代つた結果馬の必要が自然に減少した結果同じく年々多額の収入を手にして居た牧草及びその種子の値般も低落し、こゝに於て必然的に一般農家は他の方面に他の栽培に轉向しなくてはならなくなつたのである。その結果、当地方の土壤

二 市場の需要供給関係とその現在及び将来

斯く果樹栽培熱が盛んになつた結果將來生産過剩に陥り市價の暴落を現出しないかと杞憂されるであらうが、必ずしも對しては反動があるべきもので、それ洗濯屋が儲かるから洗濯屋、それカフエ屋が儲かるからカフエ屋、花屋が儲かるから花屋、と人は金の儲かるものへ動向するの人情であるから其後には必ず供給が增加する結果余り儲かるものでない、而して此等は資金をへあれば今日只今より出米するものであり花弁等一年で準備を済ます事が出来な

果すぐに供給過剩に陥り易いから、果實に於てはさう簡單に行くものでなくそれが生産する迄には少くとも四五年を要し時にそれが盛果期にふる迄には七八年、十年(葡萄は二三年目より結果し始る)を要するを以て今直ぐと生産過剩にふる憂はない、年毎に漸進的にその生産は増加して行く結果その緩和の方法は貯蔵法により或は公荷包袋の改良により、市場時、外需への市場開拓等により充分の研究の余裕がある。加之實際当地附近に於る果樹栽培の状況は未だ至つて幼稚粗放なもので、その生産期迄数年を必要とする結果其間特は桃や梨の栽培は葡萄に比し仲々技術が必要とするもので、その栽培剪定が容易でない、故にその栽培手入の誤不足、品種の選抜、病害出予防の不徹底等に原因して或は枯れ損じ落果等ありて必ずしも栽培面積の増加に比例してその果實の收穫が増量するものではない、それに反してその生産の需要は世の人口増加都會の膨脹と生活の向上等に依り増加するものであるから如何に果樹の栽培が良いと云つてもその果樹は栽培後少くとも盛果期に入る迄十年か、十一年か、やれ桃が高價な梨が有望だと言つても急激な増産は不可能で、斯くして需要と供給は一致しない、現在市場に供給される桃の如きは

ブエノスアイレス近郊と南部メ
ンドサ州より僅かに出荷されるに
過ぎず、その價の如きも現在地の
農産物は数年前の市價の半値以下
で販賣取引されてゐるうちに桃の如
きは二三年前市價一箱平均八円位
現在半年度の販賣値もほぼ同等或
はそれ以上である。リンゴの如き
北米、ニューシランド等より多量
多額の輸入あるにも不関一箱平
均十七、八ペソに販賣せられてゐる。
勿論現在或る品種(梨、ウイリア
ム・ホンクリン、スナマン)の如きは収支
相償はぬ迄に下落してゐるものも
ある。(勿論此種の梨は生果として
は生産過剰にありて市價安ふれど
も、乾果としてはその市價に於て
も市價に於ても最上等でこの方面
より見れば充分収支相償は居れり
斯く栽培面積の拡充と栽培技術の
進歩発達によりて、自然に收穫量
は増大するに不累感なく、
も市價は自然に下落するものであ
るが、一般果実他作物に比較し
て余り強い打撃をも受けず價格が
維持されてゐる所に甚だ興味があ
り將來がある。

勿論今後対外國市場への輸出を
も考へれば甚だ前途有望である。
その對外輸出は未だ試験時代は過
ぎずかくは北半球と南半球による
氣候の相違により増々その品種選
拔、荷造の研究によりて對外販路
の拡張は容易である。世に流行が
ある如く果實にも人の嗜好向上を
化がある。有望品種は思ひ種を駆
逐する。故に今後の栽培者は市場
の需要消費嗜好の動向に充分の
注意を拂ひ、益々新しい優良品種
の通産を栽培改良すべく努力する事
が賢明なる栽培者の今後の務であ
る。要は現在の所当地に於ける果
樹栽培は甚だ幼稚粗放である。桃
が有望と言へばその品種が市場の
要求するものたるに如何を考察せ
ず、單に桃樹を植ゑたに過ぎず、
斯く結果地方に於ける二、三の古
い果樹園を視るに数多の古果樹が
あるが市場に不向き無價値のもの
が多かり初めて植ゑた人々は何
も考へず所なく植ゑたものと見
られる。現今に於ても僅かに一部
の人士によりてその美を唱導せら
れて居るも未だ氣付かずに栽培せ
られてゐる様である。斯く故に
今後邦人が充分なる知識と経験と
偉大なる忍耐を以て努力するから
は当地方に於ける果樹栽培の先端
を行く事は甚だ容易であり、他外
人栽培者との競争にも打ち勝ち得
る余裕がある。然し下ら果樹栽培
は余程の忍耐と研究心、熱心が無
い人には到底通じない仕事である
事を再記する。

一九一〇年に英國の名士、故アス
キス卿一族と亞國側の合辦より
植民会社により設立せられたる
ものにて面積四万五千町歩を有し
その中心地たるコロニアアルベア
ルは南部メンドサに於る果物の集
散地にして、現在人口二万(町五
千人、郊外一万五千)を有し西にア
ンデス山脈を貫ひ其地より流る、
アトエル川に面し、この水流を引
いて灌漑に用ひてゐる。首府ブエ
ノスアイレスと連絡する鉄道は二
線あり、一は北方モンテコマン
ヨリ支線を延長し隣村レアルデル
バードレを通過して來れるパシフ
イコ線にして他は当コロニアアルベ
アルを終点とするオエスチ線に
て此の鉄道会社が現在此の植民地
を買収して水利、排水工事と拡張
し三万町歩は既に灌漑せらる、設
備を有し一万五千町歩は灌漑機
州政府より保留してゐるから土地
の開發と共に灌漑工事と起す事
かつて居る。灌漑地帯に於て既に
二万五千町歩は植民せられ、内一
万五千町歩は實際に開發せられて
ある。今日に於ては鉄道沿線に近
き地は既に賣却せられて多少不便
な所が残つてゐるが道路は四通八
達し何等敷を要せずして車道と
なし得るから自動車、馬車の便を
かりて距離的不便を補ふ事が出来
る。パシフイコ線は多少ブエノス
市へ迂回し果物の輸送の便に於て

少々時間的は不便であるが、オエ
スチ線は兩地を一直線に結びそ
の距離八百九十四科、二十二時間
にシテブエノスに達す。一週三四
双方より乗車し果物の收穫出荷期
には特別に果物輸送車を発車し生
果市場に同合小機早朝入市に到
着する便を計つてゐる。尚之專
兩線とも前者は當植民地を縦貫し
て南隣のパンパ州を横切り同州
の輸出港バイヤフランカに達す
る計画あり、後者は西に延長し
て隣邦チリに達する計画も定線
があるから將來コロニアアルベア
ルは交通上重要な位置を占める
であらう。

少々時間的は不便であるが、オエ
スチ線は兩地を一直線に結びそ
の距離八百九十四科、二十二時間
にシテブエノスに達す。一週三四
双方より乗車し果物の收穫出荷期
には特別に果物輸送車を発車し生
果市場に同合小機早朝入市に到
着する便を計つてゐる。尚之專
兩線とも前者は當植民地を縦貫し
て南隣のパンパ州を横切り同州
の輸出港バイヤフランカに達す
る計画あり、後者は西に延長し
て隣邦チリに達する計画も定線
があるから將來コロニアアルベア
ルは交通上重要な位置を占める
であらう。

して特にアンデスよりの灌漑水は
充分なる肥料を持つるが現在は無
肥料栽培をやつて居るが果樹にあ
りては肥料の必要を生ずる事稀な
べし。或る一部分はサリソトレ
(一種の塩)の出現を見るも排水口の
設備完成すれば或る程度の土地改
良出来る筈である。

D 土地分譲 最初は一町歩百
内外にて分譲したるものがあるが
年々地價が騰貴し現在分譲は五町
歩を一單位として一町歩四百幣で
八ヶ年無利子年賦補法により分譲
してゐる。而して六町の買収に對
しては値段の割引若くは支拂年限
の延長をも示すの事である。今
普通の場合の小口分譲法は次の如し

五町歩 四百幣 二年 二百幣
買収手付 一割 二百幣
初年度掛金 二百幣 二年度 二百幣
三年度 二百幣 四年度 二百幣
五年度 二百幣 六年度 三百幣 七
年 四百幣 八年 四百幣
合計 二千幣

但し八年目に全面積の開發を終
つた場合には二百円の割引を以
てする事にかつてゐる。五町歩以上何程
にても買手の自由であり、又購買
する事も出来る。銀行は此の土地
に對して何割かの融資を以てする事
もある。私人の所有地は賣手の状態
に應じて一様でない。一町歩二百
円内外にて賣物に出される事もあ
るが普通アルベアルファの牧草地

一九一〇年に英國の名士、故アス
キス卿一族と亞國側の合辦より
植民会社により設立せられたる
ものにて面積四万五千町歩を有し
その中心地たるコロニアアルベア
ルは南部メンドサに於る果物の集
散地にして、現在人口二万(町五
千人、郊外一万五千)を有し西にア
ンデス山脈を貫ひ其地より流る、
アトエル川に面し、この水流を引
いて灌漑に用ひてゐる。首府ブエ
ノスアイレスと連絡する鉄道は二
線あり、一は北方モンテコマン
ヨリ支線を延長し隣村レアルデル
バードレを通過して來れるパシフ
イコ線にして他は当コロニアアルベ
アルを終点とするオエスチ線に
て此の鉄道会社が現在此の植民地
を買収して水利、排水工事と拡張
し三万町歩は既に灌漑せらる、設
備を有し一万五千町歩は灌漑機
州政府より保留してゐるから土地
の開發と共に灌漑工事と起す事
かつて居る。灌漑地帯に於て既に
二万五千町歩は植民せられ、内一
万五千町歩は實際に開發せられて
ある。今日に於ては鉄道沿線に近
き地は既に賣却せられて多少不便
な所が残つてゐるが道路は四通八
達し何等敷を要せずして車道と
なし得るから自動車、馬車の便を
かりて距離的不便を補ふ事が出来
る。パシフイコ線は多少ブエノス
市へ迂回し果物の輸送の便に於て

て一町歩六百席乃至八百席が相場である。

(四) 果樹栽培着手の困難

扱て果樹栽培事業に着手するに当り其地は色々なる充分始業に當りて考慮すべき点がある。如何なる事業に着手するにも一少一多の資本が必要である。如く、特果樹栽培に於ては充分なる資本が必要である。植付数年の間其の資本は過果期に入る迄最もものである。以て我々植民人として充分なる資本を準備用意すると言ふ事は何等の至難である。次に或程度の資本が用意準備されたとしてもその盛果期に入る迄、即ち資本回収迄に数年を必要とする結果、將してその人に充分なる忍耐心を四年間を單に生活し同様の収益によりて生活を持続して行く事に満足して行く決心、充分なる覚悟、意志の健固であり得るや否やである。此の果が資本の裏より果樹栽培に着手するものに取つての最大重要なる考慮すべき点である。資本は或る程度迄人為的に(日給農園労働、交買料等)或は同作小作により準備出来るであらうが人の忍耐は甚だその性質を異にする。覚悟決心は三四年の忍耐努力は始業に當り充分なる困難に當りて打ち勝つだけの決心が出来てあらうが、その後栽培の中途に於て徹々たる収入に資本倒れをしたり、天災凶作或は剪定整枝の誤り、病虫害により被害等思はざる突発事件によりて果樹の成育を阻害し結果期に入つても始業当時収入あるべきものと予定された年限に於て思ひ通りの結果収穫を得ず遂に今迄の苦心栽培覚悟決心も水泡に期し、果樹栽培は將來が無い。金が儲らぬ」と中途にして棄棄するものが多々あるを見聞するものである。これが他の農作物、野菜や花卉等に於てはそれが一年作である以上一年目に失敗しても翌年に於てその失敗を取り返す事が出来るものであるが果樹に於てはそれが不可能である。そこに非常に偉大なる忍耐心、七轉八起の決心努力が必要に付て来る。この覚悟がなくては果樹栽培に従事する資格は毛頭無いと断言出来る。この忍耐覚悟があつてこそ果樹栽培に於てその成功が報いられてあらう。現在当地に於ける二、三の果樹栽培成功者をよく考察するにその裏面には実に血の滲む様な苦心苦労が拂はれ、或る年には引き続く不収不収入の爲に折衝栽培完成せし果樹園を人手に渡さるゝとした様な人々もあつた。その後よぐこれらに艱難辛苦を突破して今では毎年好収入を収め既に資本の回収を始め或は回収を終り年々利益を存けてゐる人もある。此等

はそのよき範例であるが忍耐心が無かつたが爲に折衝立派な果樹園を完成して棄業したといふ様子は、惨事例も多々あるから要は資本の有無よりも果樹園業に従事するに於て一に馬鹿な狂人だと言はれても立腹しない位の忍耐心のある人で無くてはその従事は困難である。其他果樹は多年を要する結果土地の小作借地を許さず、必ずその土地が自分の所有たるを必要とする。又此の土地買収に對する資金も亦大衆である。然し此等は年賦償還の方法もあるから余りの困難ではない。苗樹の購買に就いても現金買ひでなくとも矢張り年賦で買ひ取り出来る。それから果樹栽培は單に樹を大きく育成するだけでは好結果を得ない。そこに良き剪定整枝が必要で、技術上の上の得を必要とする。此等の果は、就いては大伴実行容易であるが、この忍耐心の所有如何に困難がある。要は資本と技術があつても此の忍耐心が無くてもその成功は不可能だ。資本を回収するには多年数を必要とし儲るものと予算せられしものがその結果を得ず、予期せざる天災凶作に遭遇せし際この忍耐心は動揺し或は泡沫に期する憂がある。

果樹栽培家の手続、経営の仕様如何でこの資本は最少で出来る事もあるし、又大資本を要する事もある。各人のやり方土地の状況等によりて資本は決定される。苗木代等を無代で済ます人もある。苗木は、自分の家族の労働だけでやる人、或は肥料を使用する人もある。或は肥料をやり機材を忍び買ふ。或は大差が出て来る。では詳細なる見積書は別として一体どの位の資本が必要であるかと言へば、少くとも二、三百ペソ、一年の食料費を所持し自分等の労働を充當するものとするれば、其他の土地、苗樹代は同様にトマテ、メロンの収益で年賦拂をすれば少資本で充分やつて行ける。我々植民人に充分なる多額の資本を準備せよとする事は到底不可能事だ。上手にアルマセンとの交渉を成立すれば無一文かりでも始業出来る。此等の果は就いては後日詳細なる計書書、方法を書いて見よう。

(六) コロニアアルベル植民地と邦人との関係
オエステ鉄道会社社長長ドクトルレキヤモン氏は北米カリフォルニアの果樹園の発達がよく邦人就働者の努力に起因するを知り、当メンドサが原因に於ける南米のカリフォルニアの果樹栽培の最盛地である關係上土地開発と新業

展のために邦人を誘進せしめんと欲し、古谷公使時代に邦人入植希望を公使に交渉せられた。其後ドクトルレキヤモン氏自身北米加州に於ける邦人の果樹栽培実況を親しく観察して帰り、邦人の此の事業に特殊の技能ある事を確信するに至り、帰里直ちに當地百十町歩を選定し一町歩僅かに百二十ペソ、世々々賦拂と申し入植後は農具生活費等の補助までもせずと云ふ補助方式の申込を提案せしめ、公使館にては手近に適當なる邦人の入植者を物色する事が出来ず強ひて求むれば何人でも應ずる事が出来ぬであらうが、試験的に邦人を入植せしむるのであるから責任余りに大きくして遂に実行するに至りかけたのは誠に遺憾である。現在此地には多数のロシア人が入植開墾に従事してゐる。如斯邦人入植歓迎の念に燃ゆるレキヤモン氏は大いに邦人入植の奨励をせしめ、特に当地方を視察する有識者に対しては無償乗車券を支給し色々便宜を与へて居られる。現在再燃しつゝある当地邦人植民地予定地はホーベン村に位置し五百余町歩、只今内田千尋氏によりて直接レキヤモン氏と交渉中である。近時市及近郊に於ける邦人の職業が一般化され行々詰りつゝある際、田舎への誘引を云々々々極く適当し特選で面白い仕事である当地の果樹栽培を紹介して識者の一考を願ふ次第である。

果樹栽培家の手続、経営の仕様如何でこの資本は最少で出来る事もあるし、又大資本を要する事もある。各人のやり方土地の状況等によりて資本は決定される。苗木代等を無代で済ます人もある。苗木は、自分の家族の労働だけでやる人、或は肥料を使用する人もある。或は肥料をやり機材を忍び買ふ。或は大差が出て来る。では詳細なる見積書は別として一体どの位の資本が必要であるかと言へば、少くとも二、三百ペソ、一年の食料費を所持し自分等の労働を充當するものとするれば、其他の土地、苗樹代は同様にトマテ、メロンの収益で年賦拂をすれば少資本で充分やつて行ける。我々植民人に充分なる多額の資本を準備せよとする事は到底不可能事だ。上手にアルマセンとの交渉を成立すれば無一文かりでも始業出来る。此等の果は就いては後日詳細なる計書書、方法を書いて見よう。

九千萬の同胞に訴ふ

井口 榮

危殆！危殆！！重大危機襲来
足が新興日本の現代を代表する標
語でなくては何か。

曰く、国際聯盟退却の清算、曰
く軍縮会議、曰く対露、対英、対支
対米の外交工作等々々々々々々々々々
は津々として蓋さる程だが、真
に日本民族の前途に呪はしい一大
危機の暗影を投げかけたものは人
口増加其のものだ。

見よ、亜細亞大陸の東辺に細長
く淡く孤線を描いた雄嶺の島嶼
國……この粟粒の地に九千万
の大衆を擁する人間がウヨウヨして居
るのには年々四十有餘万の恐ろ
しい人口が増加しつゝあるではない
か、是が日本民族の將來を呪ふも
のでなくては何か、けれどもこの時
影は決して突発的でも偶発的でも
ない当然のべき路を悠々と真直
ぐに歩み寄つて来たまでのことだ。
吾が故國は一千万の人口を有した
百年前から既に人口過剰の境を抱
いて居たのだ、それが年を追は
せて一千万五百万七千万八千万と人
口増加の率がいやが上り高まつて
遂に今日に及んだままでのことだ、
然るにそれを恰も俄に大かろうで

も降り地がかりでも
湧き出したかの様
に今更には噴き仰天
して上を下へとワ
イ／＼騒ぎ廻つて
居るのは余りに極
端に類するではないか、若し吾が
政團に今少しの勇氣を注いだ政治家が
たつた一人でも居たならばこの同
題は勿論百年前の昔に綺麗に解決
されて居る筈だ、何もマルサスの
人口論などの御指導や御教訓を待
つて居る暇もなく、土地資本の増加が人
口増加のそれに伴ひ兼ねること
は餘程の必然現でな限り誰にも
最も明瞭に見えぬ問題をば不
いか。

然るに其の当然到達すべき運命
の前に泰然自若として馬鹿に異変
胸を据え密柑の箱詰同様に足の
踏み入れの場所をさへない所謂ニッ
チンモツツチンも行かない程の窮
境のどん底まで落ち込ませる迄
拱手傍觀の態で通り賣いた呑氣十
万の珍至居る日本民族以外何者
達には中々やれぬべき事ではな
うか、應て珍至居るの愚夢から醒
めたければこの秋は稍、遅かつ
た、見よ日本民族の逃げ込ませ
要路の門戸の大部分は嚴重に且つ
望固に閉鎖されて居たではないか、
あはれ敬愛する九千万の同胞よ、
吾等日本民族は今後恐ろしい暗
暈にいつて何処へ行くのだ。

進むも死、退くも死、退かぬも死、
の民族の自殺の門出でなくては何か
に今更には噴き仰天
して上を下へとワ
イ／＼騒ぎ廻つて
居るのは余りに極
端に類するではないか、若し吾が
政團に今少しの勇氣を注いだ政治家が
たつた一人でも居たならばこの同
題は勿論百年前の昔に綺麗に解決
されて居る筈だ、何もマルサスの
人口論などの御指導や御教訓を待
つて居る暇もなく、土地資本の増加が人
口増加のそれに伴ひ兼ねること
は餘程の必然現でな限り誰にも
最も明瞭に見えぬ問題をば不
いか。

二、
危殆！危殆！！この秋滿洲事件が突
発したのだ、滿洲事件は誰か何と
云つても吾が日本民族にとつては
確に早天の大憂雨であつた、
唯一に由東滿洲の地は吾が日本
民族の牢固たる生命線だ、と堂々
と喝破した松岡全權のゼノバでの
一大獅子吼の一言は帝に外交上の
修飾命令のみではなかつた、これ
こそ吾が同胞九千万の職府の意の
底から送り出た熱血の魂に止む
に止まれぬ悲痛な叫びの大放吼だ
つたのだ、日本國の上下が熱狂し
奮躍したのも尤もだ。

三、
南米諸國の住民の大部分は優雅
を誇るラテン系の民族で、北米の
アングロ系の自叙的の民族とは餘程
趣を異にして居るのだ、
ゴーンゴーンギーたる機械運轉
の乾燥無味の大喧嘩を唯一の友と
して致々として倦まず世界優等民
族たるの虚名を追うて満足して居
るアングロ系の民族と、常に心か
う自由と平和を讃美して疾快な
優しい音楽の奏でに合せて善男善
女相擁して日夜舞ひ狂ふことに肉
も心もやつ果てし居るラテン系
の民族とが何で同一に論せられよ
う、確に天地の差があるのだ、そ
れはラテン民族は眼色も頭髪も東
洋人種ソックリだ、是は論するま
でもなくフエニキヤ國の盛ふりし
其の昔に既に東洋人種との間に立
派に民族的同盟が成立して居たこ
との証左だ。

四、
かう言ふと南米諸國は到る處に
金の突る樹でもあり又其處にも此
處にも金銀寶石等がゴロゴロ／＼轉つ
て、も居るかの様、早合衆する者
年達か居るかも知れぬがそれは
大要を考へ間違ひで大に謹むべき
である、
広い國、よいところ、自由と平
和とに満ちた南米ではあるが何処
に行つても遊んで居て食へる處は
一つもない、又一種千金釣りの事業
は寧ろ内地のそれよりも非常に得
かたなのだ、其土地の豊饒富麗に
馴れたり又日常の会談が必らずに
に於る迄には寧ろ内地の労働者の

擁された天下の理想境たる大南米
の輝かしい巨穴を門戸が氣持よ
く開放されて居るではないか、
三、
南米諸國の住民の大部分は優雅
を誇るラテン系の民族で、北米の
アングロ系の自叙的の民族とは餘程
趣を異にして居るのだ、
ゴーンゴーンギーたる機械運轉
の乾燥無味の大喧嘩を唯一の友と
して致々として倦まず世界優等民
族たるの虚名を追うて満足して居
るアングロ系の民族と、常に心か
う自由と平和を讃美して疾快な
優しい音楽の奏でに合せて善男善
女相擁して日夜舞ひ狂ふことに肉
も心もやつ果てし居るラテン系
の民族とが何で同一に論せられよ
う、確に天地の差があるのだ、そ
れはラテン民族は眼色も頭髪も東
洋人種ソックリだ、是は論するま
でもなくフエニキヤ國の盛ふりし
其の昔に既に東洋人種との間に立
派に民族的同盟が成立して居たこ
との証左だ。

四、
かう言ふと南米諸國は到る處に
金の突る樹でもあり又其處にも此
處にも金銀寶石等がゴロゴロ／＼轉つ
て、も居るかの様、早合衆する者
年達か居るかも知れぬがそれは
大要を考へ間違ひで大に謹むべき
である、
広い國、よいところ、自由と平
和とに満ちた南米ではあるが何処
に行つても遊んで居て食へる處は
一つもない、又一種千金釣りの事業
は寧ろ内地のそれよりも非常に得
かたなのだ、其土地の豊饒富麗に
馴れたり又日常の会談が必らずに
に於る迄には寧ろ内地の労働者の

擁された天下の理想境たる大南米
の輝かしい巨穴を門戸が氣持よ
く開放されて居るではないか、
三、
南米諸國の住民の大部分は優雅
を誇るラテン系の民族で、北米の
アングロ系の自叙的の民族とは餘程
趣を異にして居るのだ、
ゴーンゴーンギーたる機械運轉
の乾燥無味の大喧嘩を唯一の友と
して致々として倦まず世界優等民
族たるの虚名を追うて満足して居
るアングロ系の民族と、常に心か
う自由と平和を讃美して疾快な
優しい音楽の奏でに合せて善男善
女相擁して日夜舞ひ狂ふことに肉
も心もやつ果てし居るラテン系
の民族とが何で同一に論せられよ
う、確に天地の差があるのだ、そ
れはラテン民族は眼色も頭髪も東
洋人種ソックリだ、是は論するま
でもなくフエニキヤ國の盛ふりし
其の昔に既に東洋人種との間に立
派に民族的同盟が成立して居たこ
との証左だ。

擁された天下の理想境たる大南米
の輝かしい巨穴を門戸が氣持よ
く開放されて居るではないか、
三、
南米諸國の住民の大部分は優雅
を誇るラテン系の民族で、北米の
アングロ系の自叙的の民族とは餘程
趣を異にして居るのだ、
ゴーンゴーンギーたる機械運轉
の乾燥無味の大喧嘩を唯一の友と
して致々として倦まず世界優等民
族たるの虚名を追うて満足して居
るアングロ系の民族と、常に心か
う自由と平和を讃美して疾快な
優しい音楽の奏でに合せて善男善
女相擁して日夜舞ひ狂ふことに肉
も心もやつ果てし居るラテン系
の民族とが何で同一に論せられよ
う、確に天地の差があるのだ、そ
れはラテン民族は眼色も頭髪も東
洋人種ソックリだ、是は論するま
でもなくフエニキヤ國の盛ふりし
其の昔に既に東洋人種との間に立
派に民族的同盟が成立して居たこ
との証左だ。

四、
かう言ふと南米諸國は到る處に
金の突る樹でもあり又其處にも此
處にも金銀寶石等がゴロゴロ／＼轉つ
て、も居るかの様、早合衆する者
年達か居るかも知れぬがそれは
大要を考へ間違ひで大に謹むべき
である、
広い國、よいところ、自由と平
和とに満ちた南米ではあるが何処
に行つても遊んで居て食へる處は
一つもない、又一種千金釣りの事業
は寧ろ内地のそれよりも非常に得
かたなのだ、其土地の豊饒富麗に
馴れたり又日常の会談が必らずに
に於る迄には寧ろ内地の労働者の

擁された天下の理想境たる大南米
の輝かしい巨穴を門戸が氣持よ
く開放されて居るではないか、
三、
南米諸國の住民の大部分は優雅
を誇るラテン系の民族で、北米の
アングロ系の自叙的の民族とは餘程
趣を異にして居るのだ、
ゴーンゴーンギーたる機械運轉
の乾燥無味の大喧嘩を唯一の友と
して致々として倦まず世界優等民
族たるの虚名を追うて満足して居
るアングロ系の民族と、常に心か
う自由と平和を讃美して疾快な
優しい音楽の奏でに合せて善男善
女相擁して日夜舞ひ狂ふことに肉
も心もやつ果てし居るラテン系
の民族とが何で同一に論せられよ
う、確に天地の差があるのだ、そ
れはラテン民族は眼色も頭髪も東
洋人種ソックリだ、是は論するま
でもなくフエニキヤ國の盛ふりし
其の昔に既に東洋人種との間に立
派に民族的同盟が成立して居たこ
との証左だ。

昭 生治以上の苦難を充分に甘める充
 分の覚悟がなくては駄目だ。此処
 和では日本の高等学府の門を出た人
 十も無学文盲カドン百姓も最初の程
 年は同様の取扱ひを受けるのだが
 一 自己の学歴を誇つたて家门の名を
 一 鼻にかけたりする様もやんや喪手
 日 古小天狗鼻の持主などはこの自由
 の大南米には大禁物だ。健全不身
 体と忍耐持久の精神との持主で偉
 も労働を厭はぬ青年でなくては駄
 目だ。けれども南米諸国では何処
 に行つても(但し日本の団体移民民
 地は例外を)必ず酬ひられる事だ
 けは確に保証出来る。働いてく
 一 生働きの賃でも其の割合に酬ひ
 が少ない東洋の島国などは比較
 したりルンペン達には誠に比較に
 劣らぬほど良く思はれて居るの
 だ。

報 運れ馳せよから云い南米の天地
 には未だ日本民族の発展すべ
 き場所が各処に充分に残されて居
 る。若しそれ日本内地の人口密度
 のそのの様に詰り込むとすれば優
 第五に四億の民族を輸入得ると言ふで
 五は小いか、勿驚阿々。

政 政国の青年達は、喪失するより
 自由渡航に限るのだ。全く物品扱
 ひにされた一世紀前の奴隷と五十
 歩百歩的の従来者吾が団体移民は
 今後絶体排斥せねばならぬ。過去
 五十年間に送り出された百万に餘

る吾が移民民の悲慘を見よ。凡そ
 世界の移民民史中日本の移民民史
 ほど悲慘の血に染むものが今一つ
 とあり得ようか。日本の移民民史
 を稽いて泣かぬ者は人に非ずと
 さへ言へる位だ。
 驚はしい棚ボタ式の看板に詐さ
 れて標れの垂涎三千又もほんの束
 の間でさて是を目的地に一步踏
 込んだが最後、聞いたのは九で
 反対で毎日十何時間働かされ、労働
 だ。血と汗と涙との巴合戦が毎日
 続くのだ。牛馬の如く稼の如く奴
 隷の如く虐待の限りを強要される
 のだ。そして働いても、貯金
 などは夢にも得られぬ。馬
 鹿正直な移民はこの生地獄の中に
 籠の鳥、柵中の動物として果敢不
 い一生を送るのだ。勇敢な移民民
 達は自ら手を下して異國花を散
 たり或は命を絶つて逃走するのだ。
 として彼等は何等かを怨み何者
 をかき呪ひに呪つて終るのだ。怒
 る者、呪ふ者より聖き去るの速
 きつ、は免れ、まいか怒まれ呪は
 る、者果して何等の罪をしと誰か
 抗弁し得るか、是れ同胞九千万に
 対し一者と三省とを促す所以であ
 る。

六 日本民族の危機より逃れその喪
 失を期するより第一に移民民の
 幸災に着手せねばならぬ。この事を
 措いては他に何物も無いのだ。こ
 れほど移民民事業が民族発展上重
 要地位にあるのだから、是が国家
 自らが経営すべきものであり、政
 府当局自らが直接に指揮監督すべ
 きは勿論、九千万の同胞も政府当
 局を充分に監視すべきである。苟
 しくも吾が日本民族発展の究極者
 たり犠牲者たる海外移民民達を賣
 る官利会社のするがまゝに放任し
 て来た従来者吾が団体移民のやり
 方が不都合千万の限りであり同胞
 虐待の暴政中の暴政でなくては何か
 飽足も四五の官利会社を擁護して
 大専断國民を賣つて恬として聊か
 も恥ぢざる体当の當局は何の顔あつ
 て、日本民族発展云々と主張し
 得るか。
 永住せよ、日本民族の尊厳を
 たれと常に教へて下さる日本内地
 の人達は私達四千万有る移民民
 は能く諸兄の教に從順するべく口
 夜努力して居ます。そして何時そ
 れ等の人達の眞の温い愛の手が伸
 ばされてその永住の其の犠牲の基
 礎たり程石たる宗教、衛生、教育
 娯楽等の建設に着手されるかを待
 つて居ます。けれども私達四千万
 有る方の在外移民民は決して只管
 本国よりの援助を後援するにのみ
 すがかりに念願して居る者で
 も決してない。飽足も独立歩の
 主義に燃え全々自カ本願に帰依し
 て吾が民族発展途上の大鉄橋上を
 一直線に築き上げ、あるのだ。

七 奴の涙程の移民民奨励金とか渡
 航補助金とかは勿論なきに勝るこ
 とはなしだが、そんな小刀細工で
 はとても間に合はぬほど日本民族
 への重大危機は其の固に押し寄
 せて居るのだ。南米投資と云ふ優
 しい掛け声ももう大分聞き飽いて
 居るのだ。太鼓入りの御祭騒ぎも
 大概にして裏に茶種一着すべし秋
 は正に今年、自由と平和とを讚美
 して止まぬ南米にも何時かは此
 度日本人御免の赤旗が押し立てら
 れるに定つて居る。此度此の
 大門の扉は閉鎖さるゝの日に到
 来するのだ。
 あ、この秋日本民族は何処へ行
 くのだ、是れ日本民族が地球上か
 り永遠の彼方に果敢なく消えて行
 く秋でなく何か、正に今年、正
 にこの秋だ、起て敬愛する九千万
 の同胞諸君。

賀 泊 哲夫
 正 泊 武彦

賀 正
 倉 地 乙三郎

恭 賀 新 年
 德 門 清 英

賀 正
 加 藤 林

賀 正
 西 野 七子

賀 正
 德 門 光 三 郎

紫外線と鶏

佐藤久雄

A 日光浴

人類の始祖、イグとエバは禁断の果を喰ふまでは全くの裸体生活を...

吾が養鶏界に於ても最近鶏の保健治療方面に是れを應用し着々その効果を...

ある。植物学者は昔より光線が植物生理に重大な關係のある事に氣付いて色々研究を...

養鶏上最も興味あるものは矢張り此の紫外線と鶏の生理繁殖疾病の予防並に治療の關係にして...

然して此等の關係を科学的に研究し始めたのは此処七八年前からである...

紫外線は生物の新陳代謝作用を旺盛ならしむる他に二次の如き性質をも有して居る...

此に就いて私は最近三年間の研究結果を報告する...

方法を試験的に行ひたるに大體左記の如き結果を得たので参考のため表記して見た

時期	午前	午後	夜間
照射率	五%	六%	四%
照射時間	五分	五分	五分
照射距離	一八〇	一八〇	一八〇
照射高さ	五〇	五〇	五〇

備考、本試験は自六月至八月の三ヶ月間に亘り三ヶ月間行ひたるも、この種鶏の飼養法は例れも同一條件の許に行ひたるものも、その節度多少の差ありたるも、特記する程のものにありず。表中「区別」とあるは直射日光下に置きたる時間の差により区別せらるるのなり。

以上によつて見るに五〇分乃至六〇分のものが最も好成绩を示したるも、此処に注意すべき事項は日光直射の下に置いて紫外線を浴せしむる場合は水銀石英燈の下に置く場合に比べて非常に熱達した技術を要する事は勿論である。何故か不十分な日光中には紫外線と反対の作用を示す赤外線があるからである。尚ほその時刻や季節等も大いに考慮の中に入るべき事である。此では不十分な、即ち一日の中でも午前八時頃、正午頃、午後三時頃、午後六時頃、正午頃、午後三時頃では光線の強弱に差があり、又冬季と夏季とではこれ亦差のあるものである。例へば冬季は夏季

に比して太陽の位置が地球に近かり、また、はる紫外線の量の少くないのは光線の射角が低いので空気層を通過する距離が長いので紫外線が空気中の浮遊物に吸収さるゝ量が多かりである。

紫外線が普通硝子に殆ど全部吸収されること云ふ事は前にも述べた通りであるが、例へば青雉に當りて青雉舎の硝子窓を閉じて室内に射入する太陽光線を硝子窓を通過せしめたるものと、硝子窓を閉じて室内に太陽光線を直接射入せしめたる場合との雛の成長を比較して、両者の間に差のある事を知れる。北米のハート及びステンボック両氏の試験によれば硝子越しの日光を透射せしめて飼育した雛は二週間乃至六週間の間に全部死亡したが、毎日十分間だけ日光浴をさせたものは完全な成長をとげた云々である。

此の普通硝子の不便を補ふために最近「グライダグラス」「グリーングラス」等と云ふものが出来た。此等の製造内容は少しも解らぬが、ゾーグ石以外の溶解剤を入れて石英を溶解せしめたものに違ひない。その効果は北米の各試験場での実験成績を見るに頗る好成绩の様であるが、今日迄の所々の価格は非常に高いので実用化するまでには尚ほ多くの時日を要する事であらう。

是れ等の他に「セルオーグラス」「フレックスオーグラス」「グラスクローズ」等云ふ硝子代用品が合衆国では益々に製造せられ且つ広く用ひられて居る。「セルオーグラス」は細い金網にセルロイド様のものを充填したものであり、残りの二者は軽く織つた綿布に「パラフィン」様のものを塗布したものである。何れも半透明のもので、舎外は透視出来ぬが光線を室内に射入せしむる事は何等差支へがなかつた。

日光中の紫外線の大部分を透過する硝子で飼育した青雉舎等に適用して、頗る好成绩を挙げ居る様である。比較的廉價な本品を冬季の青雉に利用したる以外、好結果を収める事であらう。

鶏舎の日当りをよくする事や運動場を心地よくする事等の理由は以上述べた事によつて明瞭に十分了した。殊に鶏や産卵鶏に對しては充分に日光浴の事を考へてやりねばならぬ。

紫外線が健康に密接する關係があり、又治療上偉大なる効果のある事は確であるが、空气中の微細な浮遊物に著しく吸収されるので日光浴に適当な場所と云へば、勢ひ人里離れた海岸や交通不便な高山地帯を探ねばならぬ。これは實際患者から云つても患者にとつても極めて不便な事であるから、さうかして便利な場所を自由に紫外線を浴し得る工夫はなほいふものと多くの学者が苦心した結果、紫外線を多量に放射する一種の「ランプ」が考へ出された。これを「水銀石英燈」又は「人工高山太陽燈」と稱して居る。

この水銀石英燈が發明されて以來、患者は結核、皮膚病、小児の盛弱等の治療に盛んに使用する様になつた。この水銀石英燈は紫外線を透過する処の水銀硝子管に水銀を充し電流を流して水銀蒸気を起して紫外線を放射するものである。而してこれが紫外線の発光率を他の光線発光器に比すれば左の如くであつて、凡そ日光の四倍に當る紫外線を放射するものである。

紫外線が健康に密接する關係があり、又治療上偉大なる効果のある事は確であるが、空气中の微細な浮遊物に著しく吸収されるので日光浴に適当な場所と云へば、勢ひ人里離れた海岸や交通不便な高山地帯を探ねばならぬ。これは實際患者から云つても患者にとつても極めて不便な事であるから、さうかして便利な場所を自由に紫外線を浴し得る工夫はなほいふものと多くの学者が苦心した結果、紫外線を多量に放射する一種の「ランプ」が考へ出された。これを「水銀石英燈」又は「人工高山太陽燈」と稱して居る。

電燈	水銀石英燈	赤外線可成燈	普通電燈
九三%	八〇%	一三%	七%
六%	一〇%	一〇%	五%
一%	一%	一%	一%

水銀石英燈には直流電氣用のもので交流電氣用のもの、二式があるが、取付及び操作上より、直流電氣用のもので最も簡單で電燈に取付やすキツチを入れ、はその目的を達し得るのに及し、直流電氣用のもので直長電燈には通電する度、度々電圧をかけて直流電氣とする必要がある。

さて紫外線が鶏体に及ぼす効果に就いては前にも日光浴の所に於て略記した如くである。然るに紫外線は普通硝子には殆ど全部吸収されるため、硝子窓による光線の射入のやでは同光線を充分に浴せしむる事は不可能で、屋外運動場に於てのみ是れに浴する機会を得るもので、幼雞時代（殊に冬季に於て）

或は又成鶏の産内飼育を余儀なくせしむる場合は、常に此の不足のものを補給し、精製糖の或いは消極的に鶏の健康を維持する高むる方法が現在研究されつつあるのである。即ち種卵を消毒し、入れる前に水銀石炭酸下四の種の距離に於て一時間紫外線に當ると孵化した雛が丈夫で体重が重く且つ孵化率が高くなる。

此が照射方法としては、給餌の際に最も都合よく、或は飲水器に照射して置いて自然に浴せしむるもの一つの方法にて何れも使用上の都合によつてその一つを選ぶがよいであらう。要するに紫外線の雛に対する効果は、雛が産卵である程著しいもので、孵化當時とも未だの見込が不いと思はれる様にも、紫外線浴をせしむると不思議な位に健康状態が良くなるのである。

又鶏に与える飼料に紫外線を作用せしめてもその成長を速かからしむる事が出来る。即ち雛体に直接紫外線を作用せしめ、飼料に放射して同様の紫外線を与えても同様の結果を収め得る事が明らかになった。

鈴木波多野西氏の実験によれば、飼料に三十分間紫外線を放射したものを与えるときは、毎日雛体に五分間照射したと同一の成績を収めたと思はれる。然らば何故に飼料に作用させた紫外線が効果を示すかと思ふに、飼料中の脂肪に一種の酸化が起つてそのために効果を示すものと思はれる。従つて脂肪を含んで居る他の飼料に如何に紫外線を照射しても何等の營養的効果を示さず、これに云ふ結論を得たのである。

次に、グイターミンDとの関係について述べたいと思ふが、その前にこのグイターミンDについて一説明して見る方が、グイターミンDは鶏には非常に必要であるのであつて、これは常にグイターミンAを混合して脂肪中に存在するものが普通である。生理的には石灰の代謝と深い関係があるもので、我が鈴木波多野西博士は未糖中より母の産卵に必要成分を抽出し、これをグイターミンDと命名せり。而してこのグイターミンDを抽出するときは、何れも病に罹るもので、殊に鶏の幼雛時代に於て然りである。我が畜産試験場能美技師が鶏のコレラ病に罹る原因として目下懸念に研究されて居るが、雛がこの疾病のために斃死する前には必ず何れも病に罹つて居るもので、此に紫外線を放射すると完全に治癒すると思はれる。従つて紫外線の生理的作用はグイターミンDの生理的作用と同様である事が判つた。故に雛をこの病魔より救ふには、グイターミンDを充分に含有する飼料を与へる事と日光浴即ち紫外線を充分にさせる事である。グイターミンDを充分に含有する飼料を与へる方法については、今後多くの學者の研究と努力を待たねばならぬ問題である。即ち一つ一つの飼料についてグイターミンDの含有量を決定する必要がある。更に雛の育成によつて必要とするグイターミンDの量を決定せねばならぬ。この二つの必要條件を決定するためには、非常な努力と長年月と莫大の費用を要する訳である。これは及ばず、養鶏に従事する者は、これに及ばず、日光浴或は水銀石炭酸による紫外線放射がより簡單であり、亦余程費用価値があると信ずるのである。

尚ほ紫外線が産卵鶏に及ぼす影響は、これ又その効果は著しいもので、産卵数を増加せしむるのみならず、卵の重量をも高めるものである。即ち北米ウイーンズコンシン大学のステンボワイ及びハート西氏の調査によれば、白色レグホン種のニオ鶏雌十二羽に、雄一羽を配して一日十五分間紫外線を放射したるに、その産卵数は次表の如く、実に驚くべき増加を示したりと。

區別	二月	三月	四月	五月	六月
紫外線照射	一七五	一七八	三一九	一八一	一五二
対照	七三	五九	五四	三七	二九

以上、試験は大陽光線の全く透射しない地下室内にて行ひ、普通の飼育法で飼料は一般農家で使用するものと同一のものを与へたものであるが、此の成績のみで私は断言する自信は不いが、若し此の成績が眞理を示して居るものとすれば、産卵鶏に及ぼす紫外線の生理的作用は、驚異に値し、云ひ得べきである。

然して、實際産卵鶏に應用せんと

賀 佐藤久雄

コルドバ山中の養蜂

S・N 生

「養蜂は山と云ふと、一疋
 や二疋の蜂を少しも養つては
 養蜂期に至り一疋の養蜂より数
 万の養蜂場を二、三の管理
 して生活して行くには並大抵では
 ない。

養蜂の降雨も見ず採蜜は絶望養蜂家
 の生活費を如何にして得られるか
 此れ程働かば無き悲境なる事は
 無い。然し三様に思ふ所は年々か
 りも無く、或る年の如きは養蜂
 順調の降雨有り秋に至るを想像以
 外に採蜜してのりんと貯蓄する年
 有る。

養蜂地としての好適地は七八十
 坪を有する養蜂場の周囲七八十
 坪に於て他の養蜂場より養蜂
 内に至る迄距離が短く養蜂
 秋に至る迄距離が短く養蜂
 る牧畜地帯の長野又は耕作したア
 ルファルプの樹木及果樹園の附近で
 養蜂期に育虫に手へる水も相宜必
 要なる故に清流の河畔にして市場
 へ便利なる地が最良の養蜂地であ
 る。

園して休息する。其際放任すれば
 到成蜂箱に巣へざるをとり巢の測
 面に玉蜂を産付けたり此れが巣と
 て、又産卵を産付けたり此れが巣と
 り蓋されて一箇日を過ると往來の
 玉蜂は其の群の幼蜂の幼蜂と雄
 蜂と共に住み馴れた巣の家を満
 の如く押し出され、空中高く飛
 り揚り、孕んだ玉蜂が産卵を満
 到達長時間の飛行に堪へざるを
 リ附近の適當なる樹木の枝幹に空
 巣する。此れを頭部を顔面を刺さ
 れるを恐れ、産卵が出来ず、産卵
 の鉄線が縮んだ金網の張り付けた
 覆面布を付けて新しき巣箱に替
 へ入れ、それから分封した母群
 の巢内を調べて見ると澤山の玉蜂
 の巣が有り、放任すればオニオニ
 田と噴浮く自然分封をして最後は
 は僅少なる幼蜂と雄蜂と、又女王
 蜂ははかり、其の処女王が交尾し
 て産卵し始める。産卵は、産卵に
 動き始める頃には既に満開の花が過
 ぎ採蜜する事が出来ぬ。オニオニ
 封が終れば、産卵の巣箱を、オニ
 の巣が有れば全部取り去る。オニ
 目につくのは処女王がさも忙しそ
 うに幼蜂を押し分け、巢の上を駆け
 廻り廻る。産卵して、オニオニ、
 如何にも悲しき音調を奏す。其の
 処女王が数日後幼蜂や雄蜂に守り
 れて巢外に出で空中高く飛翔中雄
 蜂より生存中に要する水の精液を
 一時に受け産卵を始める。養蜂が次々

報時丁然尔重

今養蜂の管理を養蜂
 ウント採蜜してうんと儲けてや
 うと思つて養蜂より取捨するのが
 等養蜂家の希望である。さて念
 取り掛つて見れば雨が降り続いた
 とか、春の中頃より北より積寒
 したるランゴスタの大群が産卵し
 てサルトナが産卵し出し山野に繁茂
 せる草木を食ひ盡し御礼として沢
 山の葉を踏んで飛び去り、夏李と
 け云へ同一つ青い植物とては無く
 其の上草害とも末たり蜜源植物
 何一つ育つる筈は無い。如何に働
 きま好む蜂でも働く事能はず。養
 蜂は空腹のため日々衰へ命の短
 弱む養蜂の餓死するを見るに忍び
 めかり給餌を行ふと其の天の神に
 降雨有る様にと祈願す。其で都合
 善く雨が降つて蜜源植物が順花し
 て蜂が盛は働さ始めれば此の上も
 無き幸福だか悪運か續けは續くも
 の、其様も年には秋の終り頃迄一

養蜂の産卵及び管理は初春より
 山野に蜜源の雑木の開花が始ま
 る頃より蜂は産卵を始め、其の
 巣に蜜や花粉を運び出す。哺育し
 て冬期一疋の玉蜂と三四疋足ら
 ずの幼蜂が九月の木頃より十月の
 中頃に至れば一疋の玉蜂と三四疋
 疋の雄蜂と数方より拾方疋の幼蜂
 が産卵して巣箱内を一分の同僚も
 無く充満し、夜間には巢外に産

に強群にすれば上部に産卵を重
 て蜜の収穫を持つのである。
 蜂の種類及び疾病は、当園の社
 来種は俗名「アビス」云つて細長
 く黄金色を帯び、体大にして固く
 果実が熟する頃鋭利なる歯を以て
 果実を噛み切り果液を吸ひ、大群
 にして木片を噛み切り葉を切り、
 冬期は樹木の空洞に入り越冬す。
 他は俗名「カマナ」と呼ぶ。少群を
 色を帯びたものもあり、之れも亦
 木破片を噛み切り、葉の如き葉を造
 り大群居して相当貯蓄する。勤
 る益虫も居る。吾等が普通一般に
 養蜂せる蜂の由來は知らぬが伊太
 利人、スペイン人の移民と共に輸
 入せられたるものが当園に於て養
 殖して少く変化したもので、純粋
 の伊太利産よりは少く、小さく黒
 色で暑寒にも堪へ、産卵力も野
 量も多しから吾等養蜂家が歓迎し
 て養殖して居る。当園に於ける養
 蜂は歐洲の高家地帯や北米大西洋
 沿岸に於けるが如き疾病も無く恐
 しき害敵も無いが三年前メキシコ
 州の養蜂群が又山火のため其数
 の七割が死滅したる事を知り、
 採蜜は養蜂家最後の目的は、
 蜜の収穫である。一キロ多く得ば
 それだけの利益を見るから管理に
 熱心する甲斐がある。採蜜するに
 は蜂群が冬期同蜜源植物なく巢箱
 内に整居して越冬するまで、蜜を
 して産卵を取り、一枚づつ貯蓄料

を取り熱力を以て両面の蓋許りを
 剥き取り分替器に入れて廻轉して
 蜜を採集し、新しい蜜を三、四日入
 の容器に入れて市場に出すのであ
 る。現在市價は大抵五十仙内外で
 他州の養蜂家よりは採蜜する量
 に於ては少ないが價格に於て非常
 なる思慮が有ると思ふ。それはコ
 ルドバ市場で消費する量が州内
 の生産物では不足にて他州から多
 量の蜜が輸入されるからである。

養中
 年賀の礼を欠く
 横山

養中
 年賀の禮を欠く
 和久虎三

養中
 年賀の禮を欠く
 上原兄弟
 コルドバ市

隨感生

噂だけでは可成りの者、彼も少しも此もして、其も持つて、此も知つて、評判は成程大したものだ。

一度金つて見ると、應對も仲々シツカリして、世帯百段に通じて、さうしくもあり、先づ好感を持つてゐる人物。

〇出す。これではタマの帰国も面白くない等、何で此人去る年海外視察といふので南洋へ旅行した、無論途中有名な名刺を振り廻したり故国知名の士から頂いた添書其他を持ち出した。

和製ホルテニヨ

南條 聖 次

和製ホルテニヨは大抵の場合都製の産物で、亜細細輸出された粗製産品の一つである。左に三の特長を掲げて見る。

和製ホルテニヨとは大和魂をフットホルの様に日本の修身教師の処へ置いて行つた男の人格を感くよりは靴を磨いて置いた方が亜細細人には五派に見へる。

彼に取つて奮闘努力の精神は日本から持つて来たシヤツやパンツの様なもの、耳が程々に従つておく、行つて行く、当地製の瀬戸物、賦の洋服に身を包んで居るもの、

人同は顔に汗して動くと言ふのは聖書の言葉、もしも彼が行つて居つたら、顔に汗は改訂があつたこと知るべし。

鳥でも養鳥でも何でも好きだが、借金トリだけは養ても焼いても喰へぬ鳥、何のトリでも食ひないトリだから何処かへ飛んで行けば良いと思つて居る男。

那人の宴会は丁度下手な素人のオーケストラの様なものだ。各自勝手に彼方でボソ／＼、此方でボソ／＼、時々調子はづれた笑ひの音、而も面白くもない聴音のうちに終曲がやつて来てホツとする。外へ出てあゝ腹がへつた、何処かて良い音楽を聞き下りか、つくりと一杯やつて見たい、てふ感想を抱く彼。

花を贈ると言ふ習慣が好き、友人の誕生日、病氣の見舞、彼の女の訪問に花を贈る事よりは、嫌な男の葬式に花を贈る事が更に好きで、人々時々は葬列行進曲をフオックスストロットの調子で口笛する男。

而して彼の葬式の節には花を贈る習慣の好き、人々時々は葬列行進曲がフオックスストロットの調子で吹奏される男。

鳥類の料理は、面鳥でも鶏でも焼

三井三菱財閥全貌

神谷 孝

序 文

著くことがないからと云つてこ
んふき小題材を引張り出して柄
にもよいとお叱り之等かも知れ
ないが、この一文は一年も前に中
大公論や改造などへ出た両家に關
する記事をまとめたに過ぎないの
です。これに依つて我園巨太助
烟たる三井三菱の動きが政治上経
済上其他あらゆる方面に如何なる
反響を及ぼすものがあるか知つて
戴きたい。そして大資本大財閥
とはいふものであるかを知つた
う采れる者は永く、憎む者は憎み
我と思ふ者は馳せ参じ有難いと思
ふ者は祈るべし勝手である。

三井も三菱もフエノスへ出張所
を設けいよく、これから本格的に
仕事をやううと云ふ今日、両家は
固まる或る程度の留滞を待ち合せ
て居る。これは常識としてもさうあるべ
きである。

五 治字新聞が出来た今日、ふんた
つて懸念版の新聞へふと著く馬鹿
があるかと治字新聞の人々は云ふ
かも知れない。治字は判明りして
見えよしい、ことに自分の書いた
ものでも治字で刷られ様ものなら

編輯者から云はせむ
とこんふ駄文は紙屑
龍か尻拭ひもつたが
さて治字新聞と云ふ
ものは不自由なもの
で何号か云つて大
さは定つてゐるし、記事がふく
て困つても尻擦つたボンヤリで埋
めりぬけにゆくまいが、それによ
引きかへ懸念版さう論敵自在であ
る。場所をさうボンヤリで埋め
構と云ふことにはふると云ふわけ
この得意な投資家は天下でも取つ
た筆持ちにふるだらう、情う精切
つて始めて、自分の書いたものが
治字にでも刷らうものなら夜中に
そつと起きてもう一巻読み返す
位の気狂ひじみた真似もやりかね
まい。

だから治字と云ふ世の中
に於て週刊紙は終に呪を脱いで
終つた。一時は時報社と治字が合
同するふん、ふん水が飛んだか
世間では本気にあつて、かく云ふ
私も一時はあり得ること、首肯し
たものだが、驚し合つた、水野氏を
社長にした新報は、い、類をし
まい、いや水野氏は顧問として入
社するだらうと云ふ、世間と云ふも
のはうらさいものだ。

どうも治字は判明りて見栄え
がするが誤同化しがきかきか、フ
レイト・ペーパーが立つても憎罵
版から見つかうまいが治字ではあ
まり判明りしやかつて、どうも、
いや、これは固結休題

この位で本文に入らうといふ前置
きはかり長くふつて尻切りトホ
にふつてはいけないうが、まだ少し
本文に對する言ひがけが要だ、
こ、数年と云ふもの新聞は勿論本
うしい本は一冊も読んでおなひし
雜誌一つ開いて見たいので刻々に
裏の日本の情勢に過したことが言
へ構がたぬといふ云つて了つたら
ンが動かさくならぬから知つた振
をして続けませう、笑つて下さい。

どうも他人のこころを書くのには
自分の柄でふいことか言わけれ
て懸からふいと書けぬ自分ふん
だから情けなう、外国生活が二十
年におうと云ふ今日、仕事の手
緒にもありつけぬ、目的だとか
希望だとか云ふ五流五言葉は遠く
の昔の口を過ぎしてあう有様だ、
と其の口を過ぎしてあう有様だ、
もうい、加減にこんふ生活は切り
上げてやめて結構しなけれぬは
うぬだらう、これから進む道に
もはつきり決めて懸からふければ
かうゆだらうに、そうか云つて
ニツナも三ツナも行かぬ、行かぬ
現在の生活と違つて既程のセン
テメンタリズムも持ち合はせぬ、
あまりに乾き過ぎて了つてゐる、
何時までこんふ無茶な生活を続け
ても若者のためにならぬ、兎に角
非常時の日本を見るだけではない、か
ら見て来い、船の切符は買つてや
るかう、小使もど呪してやるかう
と云つて下さる人の厚意さへもあ
まんじて受け入れられぬ自分の
曲つた狼性をどうして呉れやう、
外国に居る人でなくては結婚期を
失ひ三十五、四十と云ふ人は何處
か他と相容れぬところがある、何
謂あり者である、世間と云ふも
が自分自身を向け意識的視線
でかくても覗つてけれぬ様で痛
み入る、益々益々、偏屈にふり、人
に懐き人を愛することを全く忘れ
かくして生涯海を渡ることにふ
る、運命の神様よこれ等の人々を
微笑みを投げ手へ給へ、それでふ
かつたり首釣りを命じて下さい、
實際無意味な存在でせう、私
どもはつ、この連中の仲間入り
をする事は出来ぬ、でも時
々は自分の歩いて来た道を振りか
へつて見るし、さうさう、横道に
それない様にと氣をつけて生活し
てゐるからさういふ思ふ、どうか
と思ふ、……と、そのうの人に
笑はれさうですが、例へば、ア
口でも、例へば、ア、ア、ア、ア、
家を立し正業についでる人の前
には我々ウルデロは頭か揚がぬ、

オットこれい三井三菱財閥の
序文にはふらぬ、先にも一寸書
いたかどうもこの記事がさうくは

謹賀新年
一月一日

安野 毅

賀正
高市 茂

賀正
林 甚次郎

カフエ 東京一同

ふいか、これまでもつと受けてはるふいかと云ふことが氣にふつて仕方がない。その後確しかに三菱航空機と三菱造船などは合同してあり、三井の何千万かの寄附金で謝恩会とか報恩会とか云ふものが出来上つたし、それに対しての三菱の寄附金は、そんなことは知りやしない。

三井三菱はあらゆる部門に相対立、抗争、提携をなし、三井が満洲国建設費時に一千万円を融資すれば三菱も同額を融資したし、三井が陸軍軍用兵舎に寄附すれば三菱も同様に寄附をする。三井が寄附金を出すところでは三菱も出し三菱が出すところは必ず三井の名を發見する。去年の森のこの春だつたか三井一家は第一線より引込つて即ち地下にくり大塚の目から逃れカムフラージュを著す方向の轉換を行つて居る時に三菱も亦真似して、とはかりは云へまいか何か必然的を通した理由がそこには存在するに方がないが、兎に角方向轉換と云ふ様ふわけでは、一年も前とは異つて了つてゐる。

尚又この大資本家の全事業を統制する大組織が三井から圓球會(故人)有賀長文、福井菊三郎、地田成彬、木山梅吉、牧田環、安川雄之助、南條金雄、三菱から木村久壽郎、串田万蔵、久松謙吉、三好重道、永原伸雄、赤星隆治

船田一雄、三宅川百太郎等の面々は対外的には吸盤をかつて、その先々かう利潤を吸収しその額は毎年莫大のものであり果敢上界の過程にあつては吾々の推測するよりさういふものがあるが、世の中は不景氣だ不景氣だと云ふ今日でも総額は数千万円に昇ることであらう。ところがその彼等の間、即ちブルの陣営内にはプロックをつくりお互に對立共食ひを演じてゐる。その最も、例として地中に出張所をもつ三井物産に大正七年頃から常務取締役として今日まで十五年間実績を著し今日の隆盛、即ち利潤獲得に貢献して来たカミソリ安こと安川雄之助と三井銀行の常務取締役が常務理事として三井物産に入城した。三菱の各務が三井の成務かと云はれる彼地田成彬との暗闘である。

結果は地田の進出安川の退陣と云ふことになつたが、安川雄之助が今日まで三井物産イデオロギイを押し刺し獲得の術には何物もかといふ云々経営方針をとつたことは三井物産として日本のみならずN.Y.K. 或はO.S.K.と並んで世界のM.B.K.に発展させたのである。失礼な云ひ分ではあるが同じ財閥として三菱が経営する三菱商事などは其の取引高に於て規模に於て内容に於て到底三井物産の比では

この様を發展振りは中小工業或は中小以下の貿易業者の壓迫と云つて世間からは非難の聲が響り、物産はあまり細いものを取扱ひ過ぎると云ふ。然しこれとても資本主義以上の立場に立つてはじめて非難し得るものであつて資本主義と云ふものを肯定しなから合時に物産を非常することは矛盾だ。云つても決して私は三井は縁故があるわけじゃありません。だが事實は可成り世間から反感を買つてゐる。カミソリが切れ過ぎた嫌もあつた。それやこれやで財閥に對し世間の批判がやかましくなつて来た際、このまゝで行くことは社会的の反感益々、深める恐れがある。この時である地田が乗り出して来たのは、そして安川はもうくも退落して了つた。

或は團男の様に入部を工門男がやりぬる代りにテロの手を倒れ、その後に起つた数々の事件は財閥として方向轉換のやむなきに至らしめその番頭共をして防弾チヨツキで身を固めなければ外出出来なかつたり、一俤これから日本はこゝろ不景氣だらうと息をつかせた。彼等は一個の実業家として物論立派なものだ。三菱の各務謙吉などはフルジュア的に最も優秀な頭腦をもつて総理事木村も三好もまた田もこの人の実力には木刀打ち出来ないと云ふN.Y.K.社

長、東京海上社長として我國最大の船會社と金融會社を両手に握り三菱の背景と共に資本家群を尻下ろし三井の北極の如く三菱は結局彼が統制して行くことだらう。

こんがらに時々刻々と世間の版圖に於ては退路、或は交渉或は轉向と三井船會社一家とこれを纏ら大船頭、小船頭とそのプロック對プロック、資本對資本、個人對個人、對外的對立的に抗争、提携その關係は錯合複雑しつ、一日も休まず或る方面へ進みつ、ある時私どもが一年も前の記事を參考として三井三菱全般を云ふ生意氣なことを書くことはおそろしくおつて来た。

だからこんなことはもう少し年とつてからの事にして蓋だ申しわけありませんがこれで止めますと云ふと野郎最初から計画してこゝろを離れかりつけやかつてと云はれは困ります。材料は用意してあるから書けと云へば書きますが実は新聞社から要れた原稿用紙が一枚だけ、いくらもありません。これ大じや書ききれませんからこれでおしまい。

謹んで新年を
賀し奉る
友の會

賀正
コスキン救済團

明けまして
お芽出度う
海外婦人協会
亞国支部

賀正
久保田富次
服部豊三郎
鴨志田修

El M. G. Najera

Hay una sombra que la luz me oculta
 Del ángel de mi amor;
 Hay un espectro que mi ser sepulta
 En tumba de dolor.
 No es malvado y destruye mi esperanza,
 Me da á beber la hiel;
 Siento al verle la sed de la venganza
 Y al verle……¡ soy cruel!
 Mas cuando recogido en el santuario
 De mi propio pesar,
 Me envuelvo en el reposo solitario,
 Y me pongo á llorar.
 Veo tan débil, tan bajo y tan pequeño
 A mi feliz rival,
 Que creo que en esta vida ó este sueño
 Hay algo de fatal!
 No es él, no, quien destruye mi esperanza,
 Quien mata mi ilusión;
 No le vibres el rayo de venganza;
 No le odies, corazón!
 Nunca el gusano detendrá en su vuelo,
 Al águila caudal;
 Nunca la larva se remonta al cielo,
 Nunca trina el chacal.
 Y es águila caudal que crece y sube
 Mi delirante amor,
 Y es el amor de mi rival la nube
 Sin luces ni color.
 El que es nube, y es larva, y es pigmeo,
 Y sombra y capuz.
 No detuvo mi vuelo giganteo
 Y no extinguió mi luz!
 Es abismo que corta mi camino
 Y separa á los dos……
 Pero es juguete débil del destino
 Impulsado por dios!

(año 1877)

訳詩

彼

グレイエレス・ナーヘラ
 星 吉平 訳

(1) 僕の愛の天使の光りを遮る
 眞黒い陰がある。
 僕の生命を苦惱の墓に埋むる
 嫌な悪意がある。

(2) 兎意ではないか僕の希望を壊して
 吾れに苦汁を吞ませよ。
 彼を見るも復讐の喝を覚えて
 彼を……惨忍とみる！

(3) 又僕自身の憂悩の浮宮に墜はれ
 想ひを静かにする……
 其時僕はさびしい想ひに墜れ
 泣いてはかり居る。

(4) 運よき競争者、彼を弱く、容身又は
 憐れ小く見えるのだ。
 想ひに此志、否僕の比喩には
 或宿命があるのだ！

(5) 僕の幻想を殺し、希望を壊すは
 謂はじ彼ではない。
 心よ、散らすな、復讐の火花をば
 彼を憎む悪むではない！

(6) 蛆虫は決して大鳥の飛び行くを
 停むることは出来ぬ。
 爾爾以蟲は天には登れぬものを
 又猛狗は吠れぬ。

(7) 僕の狂的志、夫れは育ち育ち
 登る大鳥なのだ。
 光りも色も無い秋雲、夫れは即ち
 吾競争者の志なのだ。

(8) 彼、それは妖雲で仔細で矮人であり
 陰影で黒覆布である。
 其彼、僕の飛翔を停め得ずあり
 又、光りも消せずにある！

(9) 僕の道を断ち僕等を離すところの
 謂は、深き淵なのだ。
 が併しそれは神の御手に因る運命の
 可憐な玩具なのだ。

— 一八七七年 —

年頭に當り思ひのまゝ

産婆 高見澤まき

茲に一千九百三十五年五巻五号の御迎へ致しました事を皆敬と共にお慶代申上げます。省みますれば産婆の業に結りましても、皆々様よりの多大の御引立を致りました新年を迎へ得ました事は誠に感謝に堪えません。厚く御礼申上げます。尚此上とも益々倍旧の御援助賜はらん事を御願申上げます。さて年頭に當り何か御参考までに自分の職業上の事に就き申上げたいと存じますが、何分浅学陋才の私故に、思ふばかりで致し方がありません。皆様に就いて婦人種族ほど珍しく、學術的に此は現時の争は御承知の事ですから、一々詳細に語る必要もないかと存じます。只私の当世へ参りまして、気付いたこと、其他一二を簡単に申上げたいと存じます。

一、妊婦時にある婦人は一般に便秘の傾向があるものです。便秘の害は胎に有害なもので、故に内を浄まし、其の吸収に因り諸種の全身病状を起します。又悪心嘔吐をも促します。家に妊婦に對しては有害なもので、故に妊婦は常に便秘を致さずして置く必要があります。其の爲には毎朝空腹時に一杯の冷水、或は冷牛乳を飲用するなり、其の一つと致して居ります。尚此上とも益々倍旧の御援助賜はらん事を御願申上げます。さて年頭に當り何か御参考までに自分の職業上の事に就き申上げたいと存じますが、何分浅学陋才の私故に、思ふばかりで致し方がありません。

二、食物に就いては第一内地と当地の地理的に大なる相違があります。爲に種々な食物も又当地に適切なものが多々ある故に見られます。昔の言葉にも御座います。故に從へると云つてある通り此の地にあるものは当地の食物を攝取する事は健康上無意味のことではないかと存じます。殊に妊婦の方面に於いては、注意を以て食物の攝取を致されたいと存じます。例令、ラヂナヤの如き口瘻腸と排泄に最有利のものとしてあり、経験上信じて居ります。斯様なものを召上るのも悪くはないと存じます。

三、次に悪阻(ツワリ)に就いて申上げます。此は殆ど妊婦と不可分のもの、極度御座います。此も放任して置く事はできません。此が重症の爲に生命を失ふ人がおられるので御座います。其で適當な処置を取る必要があると存じます。先づ其方法と致しまして、第一禁食、悪阻患者の多くは便秘を有します。此は只今申上げました通りです。故に此場合は特に灌腸法に依りて排便を充分になすべし、即ち排便に依りて症状を軽減せしむるもので御座います。第二、胃の興奮性を緩和せしむること、即ち胃部に氷水を置きますこと、其方法の一つで御座います。第三、飲食物、一兩日は飲食物を禁ずることと致します。其後は流動物を少量、度々食ふるとも其一方方法です。全く食物を攝取し得ぬ人には滋養灌腸の方法も御座います。第四、身体及精神の安静を計ること、先づ角質症などは時間の経過によつて止むのですが、手を盡しても猶且つ重症に陥る時は、専門の醫師の診察を受ける必要があると存じます。実に簡単に云つて、不明の病が多々ありますが、御祈り下さい。

層雲俳句会

見給へ空のお川が南十字屋
嵐スーと流れる流氷屋
空が色づいたので教会の鐘も
町の音で乳賣りの牛の鈴
樹陰に居れば影動いてる
炎天、電線果てしなく走る
黄うい花である、飯路野を行く
みつめた鏡の自分の顔
朝からピアノの音して暑ふぶつて行く。
土が焼けた暑い風である
狂歌 仙骨

賀	元	大黒榮千代	石井白帆	中里蒲全	名城嗣好
ロサリオ市	ロサリオ市	ロサリオ市	ロサリオ市		
My. Shiguchi	A. Hisanaka	J. Nagae			
偶感 仙骨					

天地一新旭日紅
老生迎候深浪中
一盞大笑英米是
皇運隆々萬里風

征服者の訴へ

武市郊外にて M.K 生

はしがき

大平洋の深淵よりむくれ上つて

くる黒潮が津島を濁し洗い清め

る。島と島と百花の連鎖によつて

織り飾られてゐる。美しく詩の

園一夢の園一祖国日本の大自然に

育くまは、黒潮の青鳴りを聞か

ぬ。幽玄な谷川のせ、らぎの詞を響

せ、微風に漂ふ驚春に酔ひ、若者

達は眉を上げ高き理想と希望を結

りつ、強く言ひ、疑て雲雨の雲を

横けて大河の彼岸へ飛ぶつゝ、さら

ば祖国よ、神戸よ、横浜よと青

海原を突進又躍進、ラブラタ河畔

に下り立ち未来の独立と自由への

力強き一歌をふりかざすのだ。サ

れと人々は人生の道のりを左右し

同どうせず。或人は勝つ勝利の光

榮に輝き、他は人生戦場の敗北者

として戦線後に退却を余儀なくせ

しめられる。其が人生の宿命なの

か？

夏の朝ラブラタ川の清流には

強い光線が漂うてゐた。私をの

せた船はブエノスアイレス港へ歸

進してゐた。初めて見るブエノス

アイレス市は巨大な建物で一杯で

運命の開拓場だと云ふ意味に外な

りなかつた。

其から二ヶ月程の月日が夢の様に

過ぎ去つた。その頃ありし熱鉄

の意志と強き胆は今何処か？と

云ふ口吻を滄海の中からよく洩し

たものであつた。凡ゆる人が迎

であらう運命、私は其の道のりを

左し、敗北者として、すでに病床

に親しまねばならぬ日を迎へた

自分自身の姿を認出したのである。

其奥には總て運命の鉄鎧に打ちの

めされた、敗北の痕跡が流るのみ

であつた。

光線と炎熱がブエノスアイレス

目ざけて燃えたと降はいてゐる。夏

の或る日の朝、カステル街に驚愕し

つ、大喧嘩をした。突如の野であ

つた大に團圓の人々の屈辱は彼は

おろか、自分自身は全く天地が一

時に崩れかゝると思はれた。病床

に親人から数日が過ぎた。幸い

血は止まつた。が他は暗くく、地

国へ肺病を抱いてゐた舌ちに落ち

て行つた。失望や其他の複雑な世

世的環境はいやが上にも深い、喘息

の中から湧上つてきた。痲痺さつ

た身体をカメラに引伸してゐると

死が背後から私の心をユウウと

捕へた。満身の勇を振つて此の境

標すべき死の恐怖を敢て去らうとす

ればする程、執拗に猶強く心は捉

はれて行くのであつた。其の当時

のコンガラカッタ心境は到底筆紙

に盡せないものがある。斯した心

境は爆烈弾となつて私自身を殺し

つ、あることに負付かぬのであ

る。

或日の午後、日頃から私を苦し

まくれた一先輩が親しく病床を訪

れて「おい君、具合はどうか？」

と挨拶し乍ら椅子へ腰を下した。

「……」コンナ大都市の炭酸ガス

に汚染された空気を吸つて暗い部

屋に寝てばかりゐても病氣を癒し

て、尚健康になり得るとは思はれ

ない。だからコルドバの山嶽地方

の自然へ歸つて生気を養ひ病氣を

征服したらどうか？」と彼は私の

疲れた目を覗く顔にだれぬげに云

つた。「……」私は沈黙してゐた。

軽い咳が薄暗い部屋の空気を震動

せしめた。君が決心しがねるのも

無理はない。が其以外に君を救ふ

道はないと私は思ふのです。そう

云われて見ると庄さ度い欲求が、

鐵然と私の心に響いてゐた。が又

新らしい土地の生活に馴れる苦し

みや経済問題つまり療養費を如何

にすべきか？（以下次号掲載）

謹賀新年

一月元旦

福岡庄太郎

大城永蒲

藤岡徳夫

富田源造

杉山文衛

星野留造

桐原茂雄

川口猛夫

緒方義雄

祖 国 電 報

第六十七回
通常議会議会開会

(二十五日聯合)新田議長の挨拶、並に衆議院成立五十年の爲、開かれ、二十五日の衆議院本会は午前十一時十九分開会、上原副議長着席、新田議長を紹介し、新田議長「諸君、私は此の重大なる時機に際し、議長の重責に就く事は、其の責任の重大なるを痛感して居ります。何卒諸君の御同調と御鞭撻とに依り大體なく其の職責を果し度く存じます」と簡潔に挨拶をなし、上原副議長に代りて新田議長席に着き、年長者たる高木正年病氣を四名の守衛に抱かされて漸く登壇し、私は先例により年長者の故を以て御挨拶申し上げます。新田氏は人格識見共に高邁にして、非常時の今日、議長となり此の重責は最も心強く感ずる次第である。尚完全に其の職を果される御御願ひする、旨を述べ此に對し、新田氏より感謝の一言あり、次で秋田前議長登壇、議長御任の挨拶を述べ此に對し、高木正年より同輩なる謝意を述べ、衆議院成立五十年を以て御挨拶申し上げます。只

今の抽籤に依り諸君の部屋は決定致しました。諸君は各部に於て部屋整理の互選を願ひます。暫らく休憩しますと宣言し、午後零時二分休憩、午後零時四十分再開、新田議長は書記官をして部長及び理事の当選者の報告をなされしめ、後、政府に通告致しますと述べ、零時四十九分散会した。

関東軍司令官
南大將着任

(新京二十五日)新関東軍司令官南大將は西尾則重参謀等の出迎へを受け二十五日午後二時半特別列車で新京に着任した。駅頭には前任参謀部参謀官、板垣中將以下新京駐在文武官滿洲國側は鄭重に迎へた。列車より降り立つた大將は先づ参謀部大將と握手を交した。後、駅の貴賓室に入り、鄭重に各各方面代表者の歓迎の辞を受け、終つて関東軍参謀部の自働車で途中日滿学校生徒、在郷軍人分會、其他の歓迎に参謀司令官、師長、入った。午後三時よりは新田軍司令官及大使の事務引継ぎあり、終つて新長官を中心に談話に移り、晩餐を共にした。

内閣審議会設置

(廿七日聯合)廿七日の内閣は内閣審議会の要項を決定した。其の内容は左の如くである。(一)名稱、仮に内閣審議会とする。(二)政府との關係、内閣に属し重要政務に就て審議する。諮詢機關とする。(三)組織、会長は内閣總理大臣が當る。(四)委員は十五名以内とし、學識経験の士が任命される。(五)國務大臣は委員にならぬ。争ひし公域に出席して意見を述べ、争ひし得る審議会の庶務は内閣調査司が此を司る事。

内閣調査司設置要項(一)調査司は内閣總理大臣の管理下に置くる事。(二)調査司の職務は内閣審議会に属する庶務並に同会に提出すべき資料を整理し行政財政經濟産業教育其他一般重要政務に關する整理。(三)同司の組織、長官一名(勅任)参事十五名以内(内五名勅任)他に特別の事項を調査する爲専門委員或は調査委員等を命ずる事。(四)専門委員は各方面の材を網羅する事。(五)部門を分りて参事官をして自由組合を行はせその専門事項を擔任調査に當らしむる事。(六)調査司は参事官を置く。常任委員は内閣書記官長法制局長官等を當て調査司と審議会の連絡を計り、右委員は内閣審議会に於ては幹事となる。(七)予算は昭和十年度に於ては四十四万四千年度に於ては三十八万四千年度とす。

世は非常時
神不かうの日本精神に還れ
今日は誠
明日を忘るふ三三三
今も昔も愛りなき
保健の道は日本按摩
モダン人よお薬療法と笑ふ勿れ
日本式あんま鍼灸治療
山田 忠重
Concordia 4798
U.T. Villa, Daxto 1226

賀正
岡部 壯一

賀正
上村 清一
ロサリオ市

賀正
山本 栄次郎

賀正
梶 田 修一

賀正
日高 喜作
正 河野 慶治

賀正
中川 清藏

賀正
大島 俊一

賀正
菅沼 九太郎

内外時報

華府条約廢棄通告

(廿八日東京) 政府は廿九日青藤大使を通じて米政府に向日華府条約廢棄の通告を呈する事を決した。

余約廢棄に因する
海軍當局の談話

(廿五日海軍) 海軍条約廢棄通告に因して海軍當局は二十一日の如き當局談話を發表した。(一)海軍當局は海軍條約は締結以來十三年を経過し其間科學の進歩に伴ひ艦船兵器航空機等の異常なる発達、國際情勢の著しき變化等に依り時代因應を要するに至り殊に帝國に對しては將來に於ける國防上の欠陥を招来するに至つたので昭和十一年末の期限満了を機として此を終止せしめる爲め、廢止の通告を行ふ事と決し本日總ての閣内を離れ、出先官廳の手を移すことに決した。(二)然し此に依り何れも海軍條約の狀態を希望するものではない、新たに公正妥協なる海軍條約を協定せんとして國を挙げて努力しよう、あることと周知の通りである、乃ち承るべき軍縮會議に於ては先づ世界の大海軍國同様に兵力量の差等比率を撤廃して各國海軍の均

適最大限を定め併し軍縮の實を挙ぐる爲其の限度を出来るだけ下し攻撃的兵力は此を全廢又は此を極力縮減して防禦的兵力を維持し以て不脅威不侵略の原則を實現し、各國の防衛の安全を確保し世界恒久平和の確立に貢献するは帝國の表意より懸望し、且つ努力しよう、ある所である。海軍當局は此の目的に對して余約の廢棄通告も此の目的に對して一歩を距る所以であつて、併し帝國は予備會議以來この意志を貫徹し果つた所である、此の事は既に世間周知の事實である。

本年度亞国予算

廿二日下院予算編成委員會は一九三五年度の亞国の予算案を發表したが其の要は支出見限りは八八四、五五九、四六六、ベソ、其の内各省経費は五三三、三六九、三三三、公債償還費二〇、八三三、四九二、救済費九、三三〇、三三三、恩給費一、九〇〇、〇〇〇、となつて居る。各省経費見限りの最高は内務省の一、〇一三、三〇一、六一、二五三、文部省の七、三三九、三九八、農林省の七、三三九、三九八、農林省の一、六六、八五二、五二五、陸軍省七、三三九、三九八、海軍省九、七二二、八七四、ベソである。收入見限りは税金其他による年收七、五八三、三三二、四一、公債基金一、二六、二二〇、〇〇〇である。

エチオピア

イタリーとの關係

(廿六日ジュネーブ) ソマリヤとアビシニアの國境に於て端々争ひがエチオピア、イタリー間の關係に危々惡化しエチオピアは國際聯盟に「伊國はアビシニア地方に侵入し、ベルログベ市に偵察隊を飛行機を以て攻撃の準備を整へつ、あるもの、如く争態急化するを以て再び茲に抗議を呈す」との通牒を發した。此と同時にエチオピアは新石油鑛発見の報あり、同着の眞因は其処にあるとも見られて居る。エチオピアの軍備は利イタリー新國は日本の士官数名が同國の軍隊教練に従事して居る旨を報導して居る。

伯國の對亞貿易

(二十五日リオデハネイロ) 伯國經濟統計局は報告に依り、伯國の今年十箇月の對亞輸出は、一、〇六九、〇〇〇、コントス、亞國の對伯輸出は二、二一八、〇〇〇、コントス、伯國對亞輸入超過は二、五九、〇〇〇、コントスに上つて居る。他の南米諸國との伯國の貿易を見れば、依然不振で、ウルグアイ、アルゼンチンとの通商を除けば殆んど皆無に等しい狀態にある。

賀正
藤井精四郎

賀正
古城繁雄

賀正
興村禎吉

賀正
山本常助

賀正
元且
不老會

謹賀新年

佐伯克太郎
中本勇
森正男
川村次平
舟戸繁雄
岩下重信
野崎文二郎
村山豊
右田納助
水野勉

御案内
本日は正月十日午前十時より在日日本
人会館にて新年賀式を挙行
可致同席者御出席相被下度矣
昭和九年十二月二十六日
在日日本小学校
同胞各位

雑報

公使官邸の新年進拜式

公使官邸の新年進拜式は元旦午前十一時半より在留民参列の上で行はれる。

日本小学校拜賀式

日本小学校は元旦午前十時より日会々館に於て新年拜賀式を挙行す。

公使館付商務書記官任命

外務省商務書記官原明治郎氏は今回亞細亞公使館付を命ぜられた。

熊本海協ポクニツク

熊本海協亞細亞支部にては一月六日海協ポクニツク駅山口吉三郎氏経営のキクタウダーにて第四回ポクニツクを開催する。朝九時十時十一時の三回は進つてキクタウダーよりポクニツク駅までカミオン車で出迎への用意あり。ハイレ其他の餘興がある筈。

友の会から寄附

友の会はクリスマス会の集りに際し会員より二十五ペソを集め此をコスミン救済團へ寄附した。熊本救済團発行のリファーマーはワシントンホテルエスティーロ在住の石原某氏当該番号所有の筈なるが拙書後一週間に経過するも通知なき故無効となつたと。

マニラ丸入港

マニラ丸は予定より二日早く二十八日午後三時入港した。船客一等二人、二等二人。

臨時船ロンドン丸

高船臨時船ロンドン丸は一月三十日神戸発、四月一日ブエノスアイレス着の予定。

出産

高見沢産室に於て去る十六日、上村久太郎氏夫人女子分産。同じく安達清原氏夫人男子分産。

入港

▲林岡助氏(漢越船務線)近々来亞の筈
▲田中船機(山口高商校)近々ニウヨークより来亞の筈
▲安藤定雄氏(夫人同伴)来る十三日リオデジャネーロ丸にて帰国訪阿の由

不老会忘年会雜記

一不老生

忘年会より来る廿三日午後八時料亭千鳥に於て、月並会合を兼ねて忘年会を催す旨の通知が投じられた。何れも一度は忘年会の事であった。何れも忘年会の事であった。何れも忘年会の事であった。...

律案内

并啓夏之初各在立々御清涼之般奉慶候。際々不意其御清涼之般奉慶候。際々不意其御清涼之般奉慶候。...

熊本海協外協亞細支部
武市近郊盛業甲のアルマエン
家甲の都合上条件にて賣渡した。無経験の方には二月間御教へします。姓名在社

マニラ丸 五日出帆
大阪商船会社
ペンスアイレス支店

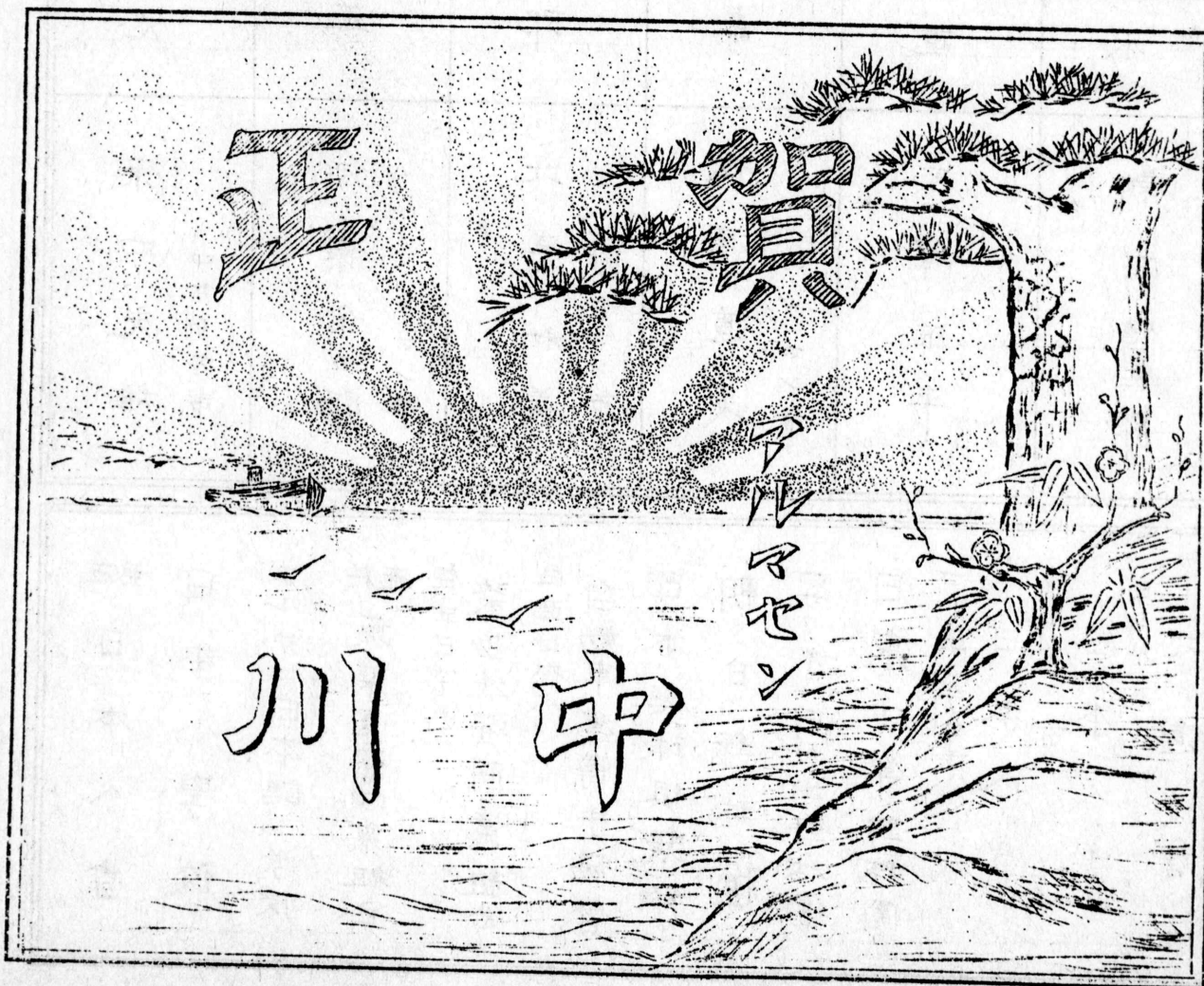
謹賀新軍

片山誠意	藤田正夫	古澤直太	田川清	原田静雄	辛島秀雄
石橋江永 <small>ロサリオ市</small>	岡本信重	遊佐壽	津曲恒太郎	村島正	三島定志
新庄信三郎	西澤正平	松浦道政 <small>ツクマン市</small>	比嘉和義 <small>ツクマン市</small>	伊藤金五郎 <small>ツクマン市</small>	原口光雄 <small>ロサリオ市</small>

在日本人會
 日本小學校
 ブルサコ日本語小學校
 在蔬菜園藝同業組合
 在亞日本人
 染物洗濯同業組合
 在亞日本人
 自動車運轉手協會
 日本庭球俱樂部
 朝日野球隊
 日東少年野球隊
 コリエンテス市
 在日本人會
 コルドバ市
 在日本人會
 ミシオネス
 北進會

す 祝を春の新更で謹

後藤貞彦	竹谷啓二	佐藤金一	品田重忠	本間鉄雄
南條勇	吉川六郎	坂本倉太	廣瀬寛治	栗谷信 有富実雄



謹賀新年

昭和十年一月一日

大西佐一郎

CAFE TOKIO

M. K. MINURA y Cia.

CASA MATRIZ	MERCEDES	F. C. O.
SUCURSAL	JUNIN	F. C. P.

支店
フィン市
三浦興吉

金子良平

本店
メルセデス市

元旦

賀正

CAFE TOKIO

POSADAS "MISIONES"

全 全 全 山
六 實 範 口
郎 之 一 喜
助 助 一 代
志

一九三五年
一月一日

賀
正

CAFE SOL NACIENTE

SAN LUIS 1122
ROSARIO

牧 全 松
岡 本
末 秀 辰
松 喜 平

ロサリオ市

總代理
新
935

RESTAURANT JAPONES

— D E —

Luis S. Yamaguishi

CALLE RIVADAVIA 484
U.T. 6526

CORDOBA F.C.C.A.

BAR "TOKIO"

-D E-

MORI Y OTA

守 興兵衛
太田六郎

東京

元旦

賀正

BRAGADO

F.C.O.

CAFE "TOKIO"

JUJUY,

F.C.C.N.A.

比嘉昌亀
安里永行

東京

皇紀二五九五年

恭賀新年

CAFE Y BILLARES
JAPAN BAR

DE M. HIGA

比嘉民和
ジャパンバー
サルタ市
一月元旦

賀正

J. B. ALBERDI 90, SALTA, F.C.C.N.A

CAFE JAPONES

- D E -

M. NIIZAWA

SANTA FE F.C.C.A.

新澤盛吉
カフエハボネス
サンタフェ市
元旦

謹賀新年

CAFE JAPON

S. GERONIMO 2272

SANTA FE

比嘉盛仁
サンタフェ市
一月元旦
新ハ年乃皆祝儀
謹みそ中上候

<p>コルドバ市 京都「染色洗濯店」 玉城福東兄弟</p>	<p>PENSION SAN MARTIN -DE- E. HIGA OBERA, MISIONES</p> <p>比嘉栄一 オベラ町 ミシオネス</p>	<p>コルドバ市 大城守吉</p>
---------------------------------------	---	-----------------------



BAR Y RESTAURANT
ASTURIAS
Y
BUENOS AIRES
CORION Y GOMEZ Hnos.

25 de MAYO 299
esq SARMIENTO
U.T. 33 (Avenida) 3414.1698
BUENOS AIRES

DARUMA TEI
CHACABUÇO 770
U.T. 38 (Av.) 0243



松田清市
だるま亭

SIERRA DE CORDOBA
HOTEL PLAZA

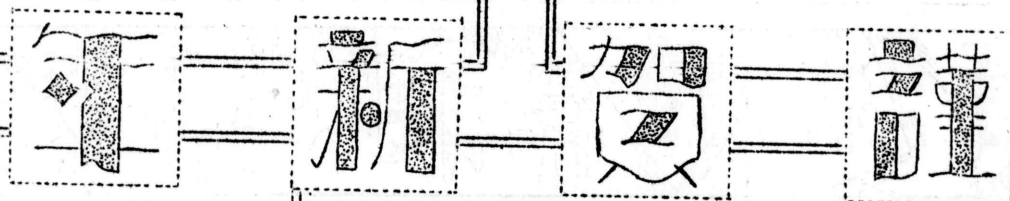
~ D E ~
JUAN KAWABATA

QUINTA
川 JAPONESA
端 UNQUILLO
嵩 F.C.C.C.

CAFE TOKIO

- D E -
HIRAI HROS.
SANTA FE F.C.C.A.

サンタフェ市
カフェ「東京」
(創立一九二四年)
平井兄弟
本店 サンマルケン街 三三三四
支店 リバダビア街 三〇〇
支店 サンマルケン街 二四四〇



アスール市
「ニッポン」珈琲店
全 鶴
辰 辰
馬 次

タンヂール市
カフェ「東京」
湯 中間 栄 二
津 堂

御下宿
末 広 館
尾崎 幸千代
市内 パトリシオス街 一九
電話 (三三) フェルデン 五七三五

RESTAURANT
JAPONES

-DE-
G. UEMA
Av. RIVADAVIA 2421

上 一 賀
間 月 賀
源 一 云
昌 日 云

SANTA FE F.C.C.A.

TINTORERIA
“**JAPON**”

-DE-
ARAGAKI HNOS.
E. RIOS 1075, ROSARIO

新 賀
垣 サリオ市 元
喜 盛 旦
兄 弟 正

TINTORERIA “**SATUMA**”

(CASA MATRIZ)

DE M. T. TURU & H^{no}

CALLAO 1325

U.T. 41, PLAZA 2097

* * * * *

TINTORERIA

“**EL MACON**”

(SUCURSAL)

SANTA FE 2758

U.T. 41, PLAZA 3934

BUENOS AIRES

水 水

流 流

庄 武

吉 一

恭
賀
新
年

明 け しま け 目 出 度 り

<p>山 口 吉 三 郎</p>	<p>助 産 婦 羽 生 糸</p> <p>市内メヒコ街ニ011 デパルタメントカハ号 電話四七(ターミ)五三八八</p>	<p>有 水 藤 太 郎</p> <p>全 藤 雄</p>
<p>チ マ カ ブ コ 市 カ フ エ ハ ホ ネ ス</p> <p>新 澤 満 徳</p>	<p>瀧 波 文 夫</p>	<p>仲 新 仲</p> <p>田 里 田</p> <p>善 嘉 善</p> <p>勇 吉 吉</p>

CAFE THE JAPAN

GENERAL HORNOS 16, U.T. 23; B.O. 4540

BUENOS AIRES

治 晋 川 及



CAFE Y CERVECERIA
LA SATUMA
 Gral. Hornos 54, U.T.-23: 0526

加 竹 久 有
 藤 内 松 水
 吉 武 純 武
 隆 義 雄 二

CAFE-BAR Y BILLARES
"DAINIPPON"
YAMADA Y YOSHIMURA
 CORRIENTES 2561-63
 U.T. 47 CUYO 6663

吉 山
 村 田
 政 条
 雄 次

賀 正
 元 旦


1935 **FELIZ AÑO NUEVO** 1935
GRAN TINTORERIA

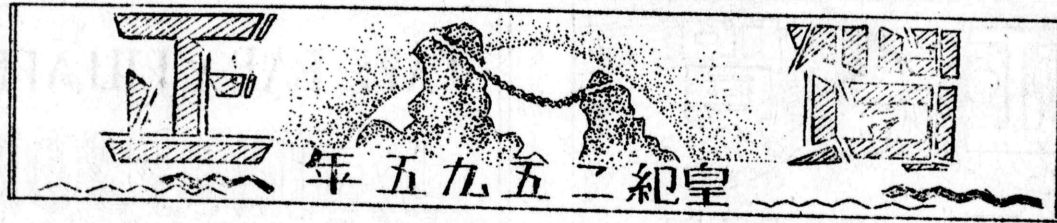
BOTAFOGO
DE K. FUNAY
 CASA MATRIZ
 E. RIOS 215, B. AIRES
 U.T. 38 MAYO 7740

府 内 喜 平

SUCURSAL
SARMIENTO 1900
 U.T. 47-CUYO-0984

TINTORERIA "FUJI"
 (SUCURSAL)
 E. RIOS 557
 U.T. 38-0488





<p>FLOREDA LA JAPONESA DE K. SATO Av. LA PLATA 787 U.T. 60. 5499 CRIADEROS WHITE 55 B. AIRES MORON, F.C.O. 一京藤佐</p>	<p>RESTAURANT PAGODA Av. R. SAENZ PEÑA 614 U.T. 53 (Av.) 3738 中華樓餐室</p>	<p>日本齒科医学士 山本實雄 市内サンフランシスコ街二〇六四 デバルタメントオ一 電話(三三)一〇五四二番</p>
--	--	--

<p>Dr. Oscar Rodriguez ドクトル オスカル ロドリゲス MONTES DE OCA 1719 U.T. 21, BARRACAS. 0945</p>	<p>HORACIO E. ROSSI ESCRIBANO 公証人 市内デイトンビルチ ハニ五番 ニスクリトリオオハ。 電話 三五〇九〇五</p>	<p>RODOLFO V. PONS ALSINA 631, U.T. 33, 1880 税関手続人 税関手続人登録 許可番号 三三六 確實迅速 廉價</p>	
<p>J. Yamada "MASAJISTA" Concordia 4778 U.T. 50, DEVOTO. 1226 山田忠重 鍼灸治療 日本式あんま</p>	<p>ホフマン印 兼ニカルデーラの修繕 ホフマン金社 指定機軸士 トリビゴゴメス Carlos Calvo 1159 U.T. 23, 4364</p>	<p>Dr. J. LUTZKY ALSINA 2474, U.T. 47, 5329 オニ療養所 医印 喘息専門 診察時間 午後三時—八時</p>	
<p>大城 忠一</p>	<p>美戸 坂夫</p>	<p>宮本 又喜</p>	<p>本多 儀平治</p>

東洋軒
 黒川 廣

TINTORERIA
EL TOKIO
 上 桶 甚 太 郎
 INDEPENDENCIA 3693
 U.T. 45, LORIA 1365

評 賞 新 年

Mate
 los pulgones
 de los rosales, crisantemos y
 demás plantas de su jardín,
 frutales hortalizas, etc. utili-
 zando Sulfatina O.W.
 que los fulmina en el acto sin
 dañar ni manchar las plantas

HARTENECK
 S.A.
 PERU 399

**THE NATIONAL
 CITY BANK
 OF NEW YORK**

Bmé. MITRE 502
 U.T. 33 (Av.) 4031

“**EL TOKIO**”
 TALLER DE
 LAVADO Y PLANCHADO
 —DE—
K. YONAHARA
 CORDOBA F.C.C.A.

與那原清

石川 亀下
 仲兼 久前 和
 山内 輝 彦
 比嘉 德 次郎
 津 曲 諦 二
 コリエンテス市

TINTORERIA
 "TOKIO"

~DE~

IWAO Y HIRATA

MENDOZA 2450, U.T. 75-4309

平 岩
 田 尾
 綱 朝
 吉 平

加
 賀
 正
 元
 旦

CAFE JAPON

Bme MITRE 283

SALTA F.C.C.N.A.

前
 橋
 藤
 吉

一
 九
 三
 五
 年
 元
 旦

謹
 賀
 新
 年

山 元 栄 治	郡 十 六 郎	上 桶 俊 一
川 北 平 太 郎	野 村 栄 次 郎	上 田 平 作
善 野 貞 雄	福 田 金 次 郎	岡 田 領 治

謹
 賀
 新
 年
 1935

ALMACEN
NISHISAKA

恭賀新年

昭和十年一月一日
西坂貫太商店
市内アウストリア街一〇一
電話三二二 バラッカス 二九一五

TINTORERIA
"JAPONES"

-DE-
JULIO M. MIYATA
PAMPA 2420 U.T. 73, 3560

賀正
一月一日
宮田政市

本多兄弟	高見澤佐介	羽生兄弟	恭賀新年
坂本新吾	西久保喜一	請村常次郎	
小園重正	小林義彦 太田千代繁	土井増吉	

謹賀新年

<p>知野 念原 福蒲 英一郎</p> <p>コルドバ州 ベルグワイシエ</p>	<p>CAFE YOKOHAMA</p> <p>RIVERA INDARTE 23</p> <p>全上 清原 富次</p> <p>コルドバ市</p> <p>CORDOBA F.C.C.A.</p>
<p>TINTORERIA "GRAN JUD"</p> <p>吉田 仁吉</p> <p>BRASIL 973</p> <p>U.T. 23 (B.O) 3235</p>	<p>TINTORERIA "SAKIMA"</p> <p>崎間 麗徳</p> <p>GAONA 1850</p> <p>U.T. 59. PATERNAL 1876</p>
<p>CAFE JAPONES</p> <p>伊計 武</p> <p>コルドバ州 グエネードンエルト</p> <p>VENADO TUERTO F.C.C.A.</p>	<p>小那霸 全吉</p> <p>ラプラタ市</p>

<p>産婆 高見澤まき 市内ホソス街一三四一 電話三三三エールデン七二八四</p>	<p>GRAN BAR COLON -DE- MANUEL GOMEZ LEANDRO N. ALEM 622 U.T. 31 (Retiro) 1828</p>	<p>寫眞師 寺川正人 市内カストロパロス街三三四 電話(四五)四リア四二五三</p>
---	--	---

<p>TINTORERIA NUEVA TOKYO 深田八重郎 AYAQUCHO 437 U.T. 47-CUYO-7226</p>	<p>CAFE "FUJI" -DE- KUBODERA y Cia. 小波津正秀 久保寺薰平 TUZUMAN 1301-9 U.T. 38-5865</p>
---	---

正元賀

<p>大河栄一</p>	<p>TINTORERIA "YOKI" -DE- Y. OKAWA ARENALES 2301 U.T. 44 JUNCAL 4675 BUENOS AIRES</p>
-------------	---

CAFE "SATUMA"

DE KUROKAWA H^{nos}

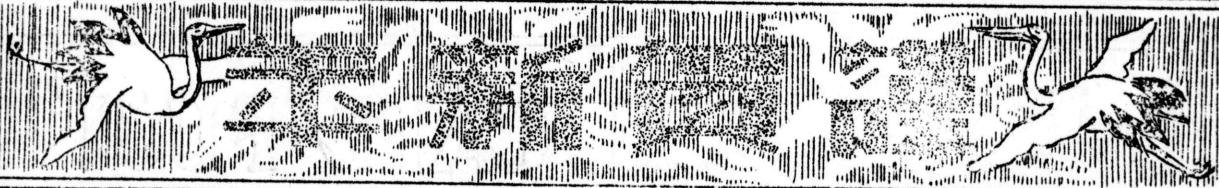
CASA PRINCIPAL

RECONQUISTA 424, U.T. 31, 2896

SUCURSAL

Av. L.N. ALEM 316-22 U.T. 31, 1571

黒川
全川
義禎
盛助



EL NORTE

LAVADO Y PLANCHADO

谷橋
本本
拓良
肅吉

PARAGUAY 1328 U.T. 44, 5064

TINTORERIA

LA HIGIENICA

DE MONDE H^{nos}

本出
嘉太
市郎

MAIPU
860

U.T. 31
Retiro 0344

LA PAMPA

Gran Deposito de Bolsas y
Lienzos Nuevos y Usados

泉中
村
商店

CABILDO 286, Avellaneda

中川
書店

日本書籍雜誌
取次販賣

Rivadavia 3034
3^{er} Piso D^o 22
U.T. 62, 3428

高級洋服

実費で調整致します

内藤洋服店

市内カビルド街一七七八
電話(五三)ベルグラノ九三三

森 貝
川 原
與 儀
十 八
郎 八

GRAN CAFE "NIPPON"

DE

KAIHARA Y MORIKAWA

B^{me} MITRE 675, U.T. 35, 6205

Buenos Aires

日一月一 年 新 賀 謹 年十和昭

TINTORERIA JAPON

竹
村
銀次郎

SANTA FE
3600

U.T. Palermo
71, 6589

TINTORERIA YOKOHAMA

菅
原
長吉

MAIPU
685

U.T. 31,
2168

豆腐 こんにやく

製造販賣

松 堂 秀 正

市内カリフォルニア街一八四
電話(三)パラスカス 一四〇一

寫真師

佐 藤 貞 則

市内 サルタ街一五八
電話(三七)リバダニア 五七〇四

日本菓子製造販賣

松 福 堂

松 尾 好 一
市内サンホセ街一五九一

謹 賞 新 年

<p>RESTAURANT JAPONIS DORREGO 1633 U.T. 50. 1002</p> <p>伊勢田孫四郎</p>	<p>御旅交 御下宿 昭 和 館</p> <p>館主 杉本春松</p> <p>市内コリエンテス街二五二九 電話(四七)クローヨ 八七六三</p> <p>◎清潔 安値 親切 晝ハ洋食 晚ハ和食</p>	<p>東京齒科医学士</p> <p>國 分 鉄 藏</p> <p>市内ヒエドラス街六九二 第四階 デバルタメント N 電話(三三)アベニータ一三四〇</p>
<p>新 新 里 里 善 孝 吉 助</p>	<p>Cafe "TOKIO" PERGAMINO, F.C.C.A.</p> <p>遊 佐 壽 佐 藤 和 左 工 門</p>	<p>FABRICA DE MUEBLES DE BANSU de Ikuji Saeki</p> <p>佐 伯 亥 九 二</p> <p>COCHABAMBA 1300</p>
<p>在 亜 日 本 人 花 卉 園 藝 同 業 組 合</p>	<p>TALLER GRAFICO "NIPPON" SANTIAGO DEL ESTERO 975 U.T. 23 - B. Orden - 7864</p> <p>ニッポン堂 印刷所</p> <p>西文活版印刷 便箋封筒名刺 技術優秀迅速確實 價格低廉</p> <p>北 川 稔</p>	

Feliz Año Nuevo 1935

FAURE y Cia

欧米各國の
各種種苗球根
直輸入販賣
日本人請員には
特に勉強致します

PASEO COLON 560-68, B. AIRES
U.T. 33 (Avenida) 1714

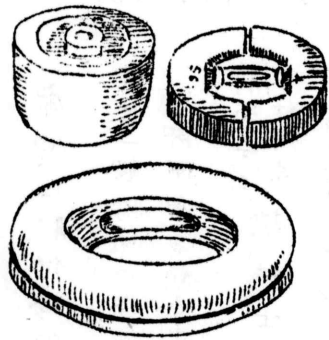
SEMIILLERIA JUAN CALE & Cia.

CASA MATRIZ
123 - PUEYRREDON - 123
U.T. 47 (CUYO) 0065, 0066
SUCURSAL No 1 SUCURSAL No 2
CORRIENTES 3175 RIVADAVIA 2425
U.T. 62. Mitre 1954 U.T. 47, 5998
Dirección Telegráfica "CALECIA", Bs. As.
Viveros de Plantas en Ituzaingo y Liniers
(F. C. O.)

LUIS GORI Hnos.

LIMA 1029 U.T. 23 (B.O.) 2897

弊工場は「マデラフランカ」
「マデラコラダ」アルゴローボ
製等流行型の凡ゆる型を最良
の市價で供給致します。



帽子木型製造工場

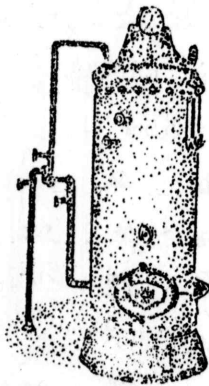
A. MENDEZ

TALLER MECANICO
CALLE VERA 737
U.T. 53-Darwin 1108

カルボンナフタ
又はガス汽鐘
乾燥機(手廻し
又はモートル)
其他洗濯機械の
修繕に應じます

CALDERA LOOKOUT
De Construcción Vertical
y Horizontal

ALFA-LAVAL S.A.

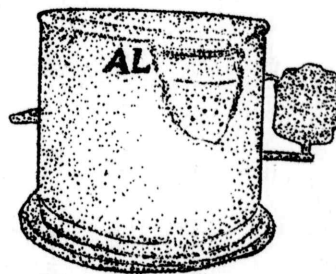


その他ありゆる矣に於て
理想的であります
市内有数のテイントレリアで使
用せられ多大の好評を受けて
います。

テイントレリア経営の日本人
諸君に御薦めいたします
服地の損傷皆無
時間節約
最小限度の労費

世界に名声を博する
アルファ印
洗濯器を

CENTRIFUGA ALFA
Accionada por Motor
Eléctrico



CHACABUÇO 599

U.T. 37, Riv. 4300, 4302

B. AIRES

FELIZ AÑO NUEVO 1935

CLINICA MEDICA
CANGALLO

CALLE CANGALLO 1542

Dr. A. CODEL

◎日本人方には初診無料

最新式
独乙療法
淋病 梅毒
婦人病 心臓
胃腸 肺 腎臓
神経系 統
各科専門

GRAN PREMIO
Exposición de la
industria ARGENTINA

1933-34

billares BRUNSWICK
bandas MONARCH

CIA. BRUNSWICK S.A.S.A.
cangallo 1818 U.T. 47, 3577

"MEDICINAL NEWS"

28-PUIPACHA-28

◎診察科 ニベソ
◎各科専門医十名
▲電気治療科等
▲婦人科 X光線科
▲肺結核新療法
▲淋病梅毒

G. GONZALEZ

MORENO 1357 U.T. 38, 5923

ホフマン印プラシチヤ機
并に各種燃料の
カルテラ
廉價に取付修理
其他一般機械の修理
の御用命を願ひます
前ホフマン
会社指定 機械士
G. Gonzalez

DR. E. BULJEVICH

BDO. DE IRIGOYEN 1404
U.T. 23 (B.O.) 0279

無痛歯抜 ニベソ
セノント充填 五ベソ
金冠 十五ベソ
金八齒 十五ベソ
総八齒 六十五ベソ
診察時間
午前九時—午後八時

INSTITUTO MEDICO "BROWN"

ALMIRANTE BROWN 1039
U.T. 21, (BARRACAS) 2554

▲血液の疾患
▲生殖不能
▲梅毒淋病
▲婦人病
(特別診室の設備あり)
各科専門医担当
デアテルミー X光線
診察科 ニベソ

TINTORERIA
BELGRANO

DE DOY H^{nos}

RIVADAVIA 11336

U.T. 64 LINIERS 619

土井兄弟

元旦

賀正

TINTORERIA
³⁶ SAGA ⁹⁹

MEXICO 1424, U.T. 38, 1259

北島覺逸

昭和十年一月元旦

恭賀新年

明 け しま して お 目 出 度 り

CARPINTERO
C. Yamamoto

GRAL. URQUIZA 1979
U.T. 61, 2507

大工兼に
指物師 山本玄

日本座敷
文化住宅 建築

太田三太郎

村武蒲鉾店

かまぼこの御注文は

市内ヘネラルウルキヤサ街一九七九
電話(六二)コラレス 二五〇七

CAFE *

* TOKIO

DE Z. NAKAMA
DOLORES, F.C.S.

ドローレス市
カフェ「東京」
中間善石工門

謹
賀
新
年

EL CHIC
JAPONES

-DE-

S. ARAKAKI

GRAN TINTORERIA

Y TALLER DE
SOMBRESOS

新
垣
昌
信

* * *
Av. ALBERDI 766
U.T. 8079
ROSARIO



新年お芽出度う
存じます
本年も相変らず
お引立を

日本御料理
御食席
御定食
千鳥

市内バルカセ街一四七一
電話 三三(アベニ)ダ四八八七

す視を春の新更で謹

後 藤 貞 彦	内 藤 鶴 雄	仲 間 平 助	秋 葉 新 一
大 島 健	羽 柴 哲	塩 澤 長 助	石 井 兼 利

CAFE JAPONAIS

DE T. IKLY

VENADO TUERTO F.C.C.A.

伊
計
武

ハ
ボ
ネ
ス
カ
フ
エ

コ
ル
ド
バ
州
ウ
エ
ナ
ド
シ
エ
ル
ト

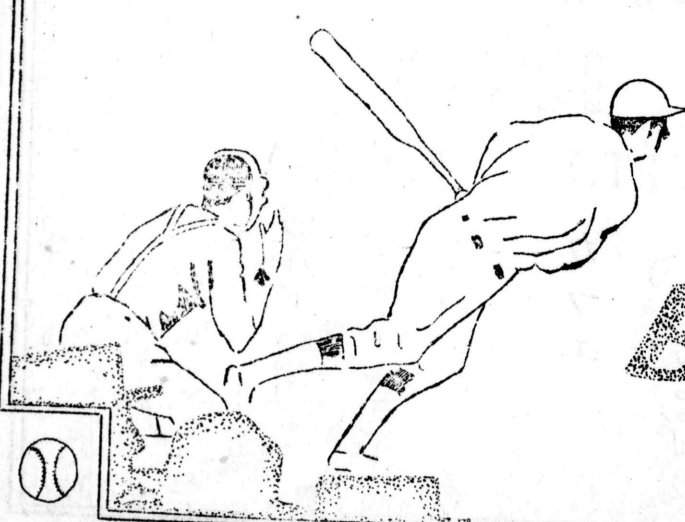
謹賀新年

久慈忠	田中乙吉	松田五郎	門田雄吉
舟户繁雄	高橋常作	竹原太郎	渡辺安治

FELIZ AÑO NUEVO

1935

NIPPON
BASEBALL
CLUB



謹賀新年

脇水鉄弥	出口貞三郎	志真義忠	兒玉貞次
楢岡実	田中徳長	中村陽三	横尾一

加賀集木興園

本園 市内カビルド街三七〇番

電話(七三)ハンバ(三)七四

賀集九平

生育部 エスコバール F.C.C.A

賀集万吉

賀集園藝研究所

エスコバール F.C.C.A

賀集九平

謹賀新年

昭和十年元旦

在亜花卉園藝同業組合

- | | | | |
|--------|-------|--------|-------|
| 組合長 | 宇都宮 裕 | 第一支店理事 | 相澤 一壽 |
| 副組合長 | 村山 納 | 第三支店 | 龜川 敬長 |
| 會計心得 | 丸岡 壽天 | 第四支店 | 山路 二一 |
| 副會計兼 | 秋山 幸光 | 第五支店 | 渡辺 當雄 |
| 第二支店理事 | 群 十太郎 | 第六支店 | 山口 又男 |
| 幹事長心得 | 牧野 石内 | 第七支店 | 伏見 貞造 |
| 幹事 | 山上 二郎 | 第八支店 | 進藤 三郎 |
| 全 | 井上 鋭二 | 第九支店 | 濱 金藏 |
| 全 | 岡高 栄一 | 會計監査 | 高市 茂 |
| 全 | | | 賀集 九平 |

正賀

元旦

コルドバ血粉製造所

星吉平 共営
橋口慶次郎

コルドバ市リダダア街四八四

今般小生等二名共営の許に肥料用血粉製造に着手致す
同何卒御願に預り度此般伏して御願申上候

FELIZ AÑO NUEVO

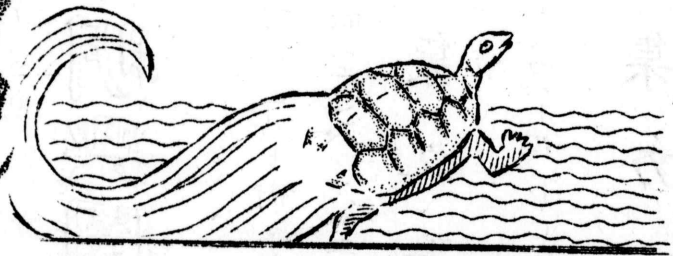
1935

“GRAN BAR COLON”

- DE -

MANOLO GOMEZ

バー
コロ
ン



願ひます

旧倍の
お引立を

新年お芽出度う

LEANDRO N. ALEM 622, U.T. 31 Retiro 1828

“EL TOKIO”

GRAN TINTORERIA

de Adolfo K. Otsubo

RIVADAVIA
5202

大坪喜藏

元旦

賀正

U. T.
60, CABALLITO
4738

B.º AIRES

CORREO ARGENTINO
Tarifa Reducida
CONCESION 718

光 報 時 亞
1916

社報時丁癸爾亞
人同

亞爾然丁時報
URPALLANA 981
C.T. 23, B. Orden 7051
發行人 水野 勉